注:3

大学番号:001

# 事前伺い

#### [令和元年度設置]

計画の区分: 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

# 北海道大学大学院 農学院 農学専攻(修士課程,博士後期課程) <sup>注2</sup>

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人北海道大学 令和2年5月1日現在

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
  - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。 設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に ( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
    - 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合:「○○大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況 報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 大学院農学院

く農	学専攻(修士課程,博士後期課程)>	^~-§	ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	8
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 1	9
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	1 1
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	6.
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 6	; 1
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 6	i 2

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 北海道大学

(2) 大学名

北海道大学

(3) 調査対象大学等の位置

T060-0809

北海道札幌市北区北9条西9丁目

(〒060-0808: 北海道札幌市北区北8条西5丁目)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

#### (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学 長	<ul><li>(ナワ トヨハル)</li><li>名和 豊春</li><li>(平成29年4月1日)</li></ul>		
学院長	(ニシムラ タカノリ) 西邑 隆徳 (平成31年4月1日)		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( )書きで記入してください。
  - (例) 令和元年度に報告済の内容 → (元) 令和2年度に報告する内容 → (2)
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

- (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等
  - (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
    - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。</u>
    - ・ <u>様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
    - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
    - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		備考			
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
大学院農学院 農学専攻(修士課程) 修士(農学)	農学関係	2	142	年次 人 一	284	基礎となる学部等 農学部

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( ) 書きで記入してください。
  - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
  - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

#### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	令和元年度	令和2年度	平均入学定員	開設年度から報 告年度までの平	備考
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超過率	均入学定員超過 率	1
A 入学定員	人 人 142 ( - ) [ 若干名 ]	人 人 142 ( - ) [ 若干名 ]			
志願者数	216 15 ( - ) ( - ) [ 20 ] [ 15 ]	205 ( - ) ( ) [ 12 ] [ ]			
受験者数	208 15 ( - ) ( - ) [ 19 ] [ 15 ]	193 ( – ) ( ) [ 12 ] [ ]	1. 20倍	-	
合格者数	181 15 ( - ) ( - ) [ 11 ] [ 15 ]	171 ( - ) ( ) [ 10 ] [ ]			
B 入学者数	175   15 ( - ) ( - ) [ 11 ] [ 15 ]	154 ( - ) ( ) [ 8 ] [ ]			
入学定員超過率 B/A	1. 33	1. 08			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ( )内には、<u>編入学の状況について外数で記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
  - 転入学生は記入しないでください。
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
  - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

#### (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	令和元	元年度 令和2年度			備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
		176	15	158	15	
	1 年次	[ 11 ]	[15]	[8]	[15]	
		( - )	( - )	(4)	( - )	
				169	0	
	2年次			[ 11 ]	[0]	
				( - )	( - )	
		19	91	34	42	
	計	[ 2	6 ]	[ 3	4 ]	
		( -	- )	(4	4)	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数<br />
    を記入してください。

#### (5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分		退学者数(a)		内訳		主な退学理由	
対象年度	在学者数(b)		入学した年度	退学	者数うち留学生数	(留学生の理由は[]書き)	
					プロ田子工奴		
令和元年度	191 人	3 人	令和元年度	3 人	0 人	就職(2人)、就学意欲の低下(1人)	
令和2年度	342 人	342 人 人	令和元年度	人	人		
月和乙午及	- 1- 70		令和2年度	人	人		
合 計		3 人		3 人	0 人		

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。<u>(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

#### 【令和元年度】

令和元年度の退学者数(a)<br/>令和元年度の在学者数(b)=3<br/>191=1.57%

 令和2年度の退学者数(a)
 =
 0
 9%

 令和2年度の在学者数(b)
 342
 =
 0

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

- (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等
  - (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
    - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。</u>
    - ・ <u>様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
    - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
    - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		備考			
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
大学院農学院 農学専攻 (博士後期課程) 博士(農学)	農学関係	3	36	年次 人 一	108	基礎となる学部等 農学部

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( ) 書きで記入してください。
  - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
  - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

#### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均入学定員	開設年度から報 告年度までの平	備考
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超過率	均入学定員超過 率	1佣 有
A 入学定員	36 ( )	36	, X X			
	[若干名]	[若干名]				
志願者数	32 23 ( - ) ( - ) [ 8 ] [ 14 ]	32 ( ) ( ) [10] [ ]	( ) ( )			
受験者数	31 23 ( - ) ( - ) [ 8 ] [ 14 ]	31 ( )( ) [ 10 ] [ ]	( )( )	1. 15倍	-	
合格者数	31 23 ( - ) ( - ) [ 8 ] [ 14 ]	31 ( ) ( ) [10] [ ]	( ) ( )			
B 入学者数	30 22 ( - ) ( - ) [ 8 ] [ 13 ]	31 ( ) ( ) [10] [ ]	( ) ( )			
入学定員超過率 B/A	1. 44	0.86				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ( )内には、<u>編入学の状況について外数で記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
  - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

#### (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	令和元	年度	令和:	2 年度	令和:	3年度	備	考
学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		.,
	30	22	31	22				
1 年次	[ 8 ]	[ 13 ]	[ 10 ]	[ 13 ]	[ ]	[ ]		
	( - )	( - )	( 0 )	( - )	( )	( )		
			30					
2 年次			[ 8 ]	[ ]	[ ]	[ ]		
			( - )	( )	( )	( )		
3 年次					[ ]	[ ]		
					( )	( )		
	52		8	3				
計	[ 21	]	[ 3	1 ]	[	]		
	( –	)	( -	- )	(	)		

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・( ) 内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		主な退学理由		
対象年度	\	退学者数(a)	退学者数 入学した年度 うち留学生数			(留学生の理由は[ ]書き)		
令和元年度	52 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人			
△和2年度	02 1	83 人 人	令和元年度	人	人			
令和2年度	83 人		令和2年度	人	人			
合 計	-	0 人		0 人	0 人			

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
    - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- (5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

令和元年度の退学者数(a) _	_	0	_	0	0/
令和元年度の在学者数(b)		52	_	U	70
【令和2年度】					
令和元年度の退学者数(a) _	_	0	_	#DIV/0!	%
令和元年度の在学者数(b)		0	_	#DIV/ 0:	70

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

#### 2 授業科目の概要

<大学院 農学院 農学専攻(修士課程)>

#### (1)一① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

#### 【令和2年度】

£i □	]	富고 뇌		单位数				員等			兼任	利日		富고 뇌		单位数					の配		3
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼	科目区分	授業科目の名称	配当 年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	3
	人口·食料·環境学	1(1)	<u>修</u>	択	由	授	授 1	師	教	手	担 4		人口·食料·環境学総論	1(1)	<u>修</u>	択	由	授	<u>授</u>	師	教	手	į
		1①				4	'				2		温暖化影響学総論	1(1)	1			4	'				L
.51	温暖化影響学総論	1(1)	1								6	.51		_				4					Ľ
必	実践農学総論	_	1			1	١,				0	必	実践農学総論	1①	1			1	,				ľ
修	農学フロンティア総	1①	1			4	2	1				修	農学フロンティア総論	1①	1			4	2	1			
科	科学研究·科学技術	1①	1					1			1	科	科学研究・科学技術と倫理	1①	1				2				
	リーダーシップ学総論 農学演習 I	1①	1			1			40		1	B	リーダーシップ学総論	1①	1			1					
Н	農学研究 I	1~2通 1~2通	4 12			40 40	38	28 28	19 19				農学演習 I 農学研究 I	1~2通 1~2通	4 12			42 42	35 35	27 27	20 20		
	小計(8科目)		22	0	0	39	38	28	19	0	13		小計(8科目)		22	0	0	42	35	27	20	0	t
	植物育種科学特論	1(2)(3)		1		4	00	20	3		-10		植物育種科学特論	1(2)(3)		1		4	00	27	3		t
	植物育種科学特論演習	123		'		4			3				植物育種科学特論演習	123		1		4			3		
	植物分子育種科学特論	134		'		1	2	5			1		植物分子育種科学特論	134		1		1	1	5			ı
	植物分子育種科学特論演習	134					2	5			'		植物分子育種科学特論演習	134		1			1	5			
	作物生産生物学特論	1(2)				1	3	3	2		l '		作物生産生物学特論	1(2)		1		2	2	3			
	作物生産生物学特論演習	1(2)				1			2				作物生產生物学特論演習	1(2)				2			' '		ı
		_		-		'	3	3	2					_		1		2	2	3	'		
	園芸科学特論 周兰科学特論演習	13		1			3	3					園芸科学特論 園芸科学特論演習	13		1			3	3			I
	園芸科学特論演習 北海道農業生産基盤学特論	13		1			3	3					園芸科学特論演習	1③ 1②		1			3	3			I
		12		2		1	1						北海道農業生産基盤学特論	_		2			2				l
	農業環境政策学特論	12		1		1		1					農業環境政策学特論	12		1		1		1			
	農業経営学特論	1①		1		1	١.	1					農業経営学特論	1①		1				1			ı
	開発経済学特論	12		1		1	1						開発経済学特論	12		1		1	1				l
	協同組合学特論	12		1			1						協同組合学特論	12		1			1				l
	食料農業市場学特論	13		1		1		1					食料農業市場学特論	13		1		1		1			l
	食品・循環農業システム工学特論	1①		1		1	2						食品・循環農業システム工学特論	1①		1		1	2				l
	スマート農業特論	13		1		1	1				1		スマート農業特論	13		1		1	1				
	食品加工工学特論	1①		1			1						食品加工工学特論	1①		1			1				l
	生物生産工学特論	13		1		1							生物生産工学特論	13		1		1					ı
	有機資源循環学特論	12		1		1	1						有機資源循環学特論	12		1		1	1				
選	データの計測と処理演習 I	13		1							1	選	データの計測と処理演習 I	13		1							l
选	データの計測と処理演習 Ⅱ	14		1			1					送	データの計測と処理演習Ⅱ	14		1			1				l
択	畜産科学特論	1①		1		2	2				1	択	畜産科学特論	1①		1		2	2				l
科	畜産科学特論演習	1①		1			1		3			科	畜産科学特論演習	1①		1			1		3		l
目	家畜生態学特論	13		1		1	1					B	家畜生態学特論	13		1		1	1				l
	バイオテクノロジー学特論	13		1		5		2	2		1		バイオテクノロジー学特論	13		1		5		3	2		l
	バイオテクノロジー学特論演習	13		1		5		2	2		1		バイオテクノロジー学特論演習	1③		1		5		3	2		ı
	応用分子生物学特論	12		1			2	1	3				応用分子生物学特論	12		1			2	1	3		ı
	応用分子生物学特論演習	12		1			2	1	3				応用分子生物学特論演習	12		1			2	1	3		I
	天然物化学特論	13		1		2	1	1					天然物化学特論	13		1		1	1				I
	生体分子解析学特論	1①		1			1	1					生体分子解析学特論	1①		1			1	1			
	食品安全・機能性開発学特論	1①		1		3	2	1	2				食品安全・機能性開発学特論	1①		1		3	2	2	1		١
	食品安全・機能性開発学特論演習	1(1)		1		3	2	1	2				食品安全・機能性開発学特論演習	1①		1		3	2	2	1		١
	胃腸内圏微生物学特論	1(2)		1		2	2	1	-				胃腸内圏微生物学特論	1(2)		1		3	1	1			
	微生物生態学特論	1(2)		1		1	3				1		微生物生態学特論	1(2)		1		1	3	•			I
	応用微生物学特論	1(2)		1		1	3				l		応用微生物学特論	1(2)		1		2	2				I
	食品科学特論	1(1)		1		1	2	2					食品科学特論	1(1)		1		3	1	1			I
	食品科学特論演習	1(1)		1		1	2	2					食品科学特論演習	1(1)		1		3	1	;			I
	生物生態·体系学特論 I	1(4)		1		1	1	_	3				生物生態・体系学特論 I	1(4)		1		1	1	'	2		I
	生物生態・体系学特論 II	1(3)					'		٥				生物生態・体系学特論Ⅱ	1(3)				3	'				I
		_		1		3								_		1		3	4				
	生物生態・体系学特論Ⅲ	13		1			1						生物生態・体系学特論Ⅲ	13		1			1				١
	生態進化学特論	134		1		1							生態進化学特論	134		1		1					I
	動物生態学特論演習	123		1			1						動物生態学特論演習	123		1			1				l
	昆虫系統進化学特論	123		1			1						昆虫系統進化学特論	123		1			1				I

#### <修十課程>

$\overline{}$	修士課程> ——————	T		24 / L 36		-	- I +/L	//-	<b>⊕</b> #7	т.	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	単位数 選	自	教	上仕教	員等	の配助	直助	任
区分	授業科目の名称	年次					教		-33		兼
	地域環境学特論Ⅱ	100	修	択	由	授	授	師	教	手	担
		14		1			1	4			1
	森林資源科学特論	1①		1		3	2	2			
	森林資源科学特論演習	1①		1		3	2	2			
選	林産学特論 I	12		1		1	1	2			
	林産学特論演習I	12		1		1	1	2			
択	1小生于1寸뻐 1	13		1		1	1	1	1		
科	林産学特論演習 Ⅱ	1③		1		1	1	1	1		
目	木質構造学特論	1①		1				1			
	森林緑地管理学特論	1①		1		3	1				
	森林緑地調査解析学特論 I	13		1			2	3	1		
	森林緑地調査解析学特論Ⅱ	1①		1			2				
	小計(55科目)	_	0	56	0	38	37	28	18	0	7
	国際農学特論 I	1·2①·②· ③·④		[1]		1					
	国際農学特論 Ⅱ	1·2①·②· ③·④		[2]		1					
	国際農学研究I	1·2①·②· ③·④		2		1					
	国 国際農学研究 Ⅱ	1.2(1).(2).		2		1					
	際  国際農学研究Ⅲ  交	1·2①·②· ③·④		2		1					
3	流 国際農学研究Ⅳ	1·2①·②· ③·④		2		1					
	系 農学研究特別講義 I	1·2①·②· ③·④		[1]		1					
1	び 農学研究特別講義Ⅱ	1.2(1.2)		[2]		1					
	臨 農学研究特別講義Ⅲ	1.2(1.2)		[3]		1					
F	開 農学研究特別講義Ⅳ	1·2①·②· ③·④		[4]		1					
	講 農学研究特別演習 I	1.2(1.2).		[1]		1					
	目 農学研究特別演習 II	1.2(1.2)		[2]		1					
	農学研究特別演習Ⅲ	1.2(1.2)		[3]		1					
	農学研究特別演習IV	1·2①·②· ③·④		[4]		1					
	小計(14科目)	-	0	31	0	2	0	0	0	0	0
	合計(77科目)	-	22	87	0	39	38	28	19	0	17

ت كاللد مياب	m* / d. 17	- 10 Feet	修方法
- 公主	<b>単1年 か</b>	· ( ) [ ] [ ]	川今 カゾナ

専門科目(必修)22単位,専門科目(選択)8単位以上の合計30単位を修得し,修士論文の審査及び試験に合格すること。 単位数の数字に[]を付している授業科目は,複数の講義題目により行われ,それぞれーの授業科目として履修することができる。

				į	单位数	友	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	配当 年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	
			,	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
		地域環境学特論 Ⅱ	14		1			1	4			1
		森林資源科学特論	1①		1		4	1	2			
		森林資源科学特論演習	1①		1		4	1	2			
ì	12	林産学特論 I	12		1		2		2			
la	<u>#</u>	林産学特論演習 [	12		1		2		2			
ŧ	R	林産学特論Ⅱ	13		1		1	1	1	1		
Ŧ	4	林産学特論演習Ⅱ	1③		1		2	1	1	1		
E	3	木質構造学特論	1①		1				1			
-	3	森林緑地管理学特論	1①		1		4	1				
		森林緑地調査解析学特論I	13		1			2	3	1		
		森林緑地調査解析学特論Ⅱ	1①		1			2				
		小計(55科目)	-	0	56	0	40	33	27	15	0	10
		国際農学特論 I	1·2①·②· ③·④		[1]		1					
		国際農学特論Ⅱ	1·2①·②· ③·④		[2]		1					
		国際農学研究I	1·2①·②· ③·④		2		1					
	玉	国際農学研究Ⅱ	1·2①·②· ③·④		2		1					
	際交	国際農学研究Ⅲ	1·2①·②· ③·④		2		1					
	流	国際農学研究Ⅳ	1·2①·②· ③·④		2		1					
	系及	農学研究特別講義I	1·2①·②· ③·④		[1]		1					
	び	農学研究特別講義Ⅱ	1·2①·②· ③·④		[2]		1					
	臨時	農学研究特別講義Ⅲ	1·2①·②· ③·④		[3]		1					
	開	農学研究特別講義IV	1·2①·②· ③·④		[4]		1					
	講科	農学研究特別演習 I	1·2①·②· ③·④		[1]		1					
	目	農学研究特別演習 Ⅱ	1·2①·②· ③·④		[2]		1					
		農学研究特別演習Ⅲ	1·2①·②· ③·④		[3]		1					
		農学研究特別演習Ⅳ	1.2(1.2).		[4]		1					
		小計(14科目)	-	0	31	0	2	0	0	0	0	0
	슴	計(77科目)	-	22	87	0	42	35	27	20	0	20

卒業要件及び履修方法

専門科目(必修)22単位,専門科目(選択)8単位以上の合計30単位を修得し,修士論文の審査及び試験に合格すること。 単位数の数字に[]を付している授業科目は,複数の講義題目により行われ,それぞれーの授業科目として履修することができる。

#### 【令和元年度】

科目	哲学列口のない	配当		単位数					の配		第任
区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼料
	人口·食料·環境学総論	1①	1 1	700	Н	130	1	נוים	- fX	T	15
	温暖化影響学総論	1①	1			4					
必	実践農学総論	1①	1			1					١,
M	農学フロンティア総論	1(1)	1			4	2	1			
修	科学研究・科学技術と倫理	1(1)	1					1			
科	リーダーシップ学総論	1(1)	1			1					
目	農学演習 I	1~2通	4			46	36	28	20		
	農学研究 I	1~2通	12			46	36	28	20		
	小計(8科目)	-	22	0	0	46	36	28	20	0	1
	植物育種科学特論	1(2)(3)		1	_	5			3	-	
	植物育種科学特論演習	1(2)(3)		1		5			3		
	植物分子育種科学特論	134		1		Ť	2	5			
	植物分子育種科学特論演習	134		1			2	5			
	作物生産生物学特論	1(2)		1		1	3	3	1		
	作物生産生物学特論演習	1(2)		1		1	3	3	;		
	園芸科学特論	13		1		1	3	3	<b>'</b>		
	園芸科学特論演習	13		1		1	3	3			
	图云件子符 冊	1(2)		2		1	ა 1	٥			
	北海道展案至座基盤字符論 農業環境政策学特論	1(2)		1		1	<b>'</b>	1			
		_									
	農業経営学特論	1①		1		1		1			
	開発経済学特論	12		1		1	1				
	協同組合学特論	12		1		1	1				
	食料農業市場学特論	13		1		1		1			
	食品・循環農業システム工学特論	1①		1		1	2				
	スマート農業特論	13		1		1	1				
	食品加工工学特論	1①		1			1				
	生物生産工学特論	13		1		1					
	有機資源循環学特論	12		1		1	1				
	データの計測と処理演習 I	13		1							
選	データの計測と処理演習Ⅱ	14		1			1				
択	畜産科学特論	1①		1		2	2				
<b>4</b> 4	畜産科学特論演習	1①		1			1		3		
科	家畜生態学特論	13		1		1	1				
目	バイオテクノロジー学特論	1③		1		5		3	2		
	バイオテクノロジー学特論演習	13		1		5		3	2		
	応用分子生物学特論	12		1			2	1	3		
	応用分子生物学特論演習	12		1			2	1	3		
	天然物化学特論	1③		1		1	1				
	生体分子解析学特論	1①		1			1	1			
	食品安全・機能性開発学特論	1①		1		3	2	2	1		
	食品安全·機能性開発学特論演習	1①		1		3	2	2	1		
	胃腸内圏微生物学特論	12		1		3	1	1			
	微生物生態学特論	12		1		1	3				
	応用微生物学特論	12		1		1	3				
	食品科学特論	1①		1		3		2			
	食品科学特論演習	1①		1		3		2			ĺ
	生物生態·体系学特論 I	14		1		1	1		3		
	生物生態・体系学特論Ⅱ	13		1		3					
	生物生態・体系学特論皿	13		1		ĺ	1				
	生態進化学特論	134		1		1					ĺ
	動物生態学特論演習	123		1		ľ	1				ĺ
	<b>显现</b> 显示 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是	123		1			1				ĺ
	地域環境学特論 I	1①		1		4	'				ĺ
	地域環境学特論Ⅱ	14		1		-	2	4			ĺ
	<sup>屯 域 環 現 子 行 論 1</sup> 森 林 資 源 科 学 特 論	_				,	1				ĺ
		_		1		3		2			ĺ
	森林資源科学特論演習	1①		1		3	1	2			
\pa	林産学特論Ⅰ	12		1		2		2			ĺ
選	林産学特論演習 I	12		1		2		2		ĺ	

科目 区分 授業科目の名: ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	称	配当 年次	必	選					の配		
++ 产学性 № T		190		选	自	教	准	講	助	助	任・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<sub>択</sub> 林産学特論 Ⅱ			修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
		13		1		1	1	1	1		
林産学特論演	¥ I	13		1		1	1	1	1		
科 木質構造学特	淪	1①		1				1			
目 森林緑地管理学	特論	1①		1		5	0				
森林緑地調査解析学物	持論 I	13		1			2	3	1		
森林緑地調査解析学特	<b>詩論 II</b>	1①		1			2				
小計(55科目)		-	0	56	0	43	34	28	16	0	8
国際農学特論	Ι	1·2①·②· ③·④		[1]		1					
国際農学特論	п	1·2①·②· ③·④		[2]		1					
国際農学研究	I	1·2①·②· ③·④		2		1					
国国際農学研究	п	1·2①·②· ③·④		2		1					
際 室	ш	1·2①·②· ③·④		2		1					
流 国際農学研究	V	1·2①·②· ③·④		2		1					
系 農学研究特別講	義 I	1·2①·②· ③·④		[1]		1					
び 農学研究特別講	義Ⅱ	1·2①·②· ③·④		[2]		1					
臨 農学研究特別講	義Ⅲ	1·2①·②· ③·④		[3]		1					
開 農学研究特別講	義IV	1·2①·②· ③·④		[4]		1					
講農学研究特別演	習 I	1·2①·②· ③·④		[1]		1					
目 農学研究特別演	習Ⅱ	1·2①·②· ③·④		[2]		1					
農学研究特別演	習皿	1·2①·②· ③·④		[3]		1					
農学研究特別演	習Ⅳ	1·2①·②· ③·④		[4]		1					
小計(14科目)		-	0	31	0	2	0	0	0	0	0
合計(77科目)		-	22	87	0	46	36	28	20	0	19

専門科目(必修)22単位, 専門科目(選択)8単位以上の合計30単位を修得し, 修士論文の審査及び試験に合格すること。 単位数の数字に[]を付している授業科目は, 複数の講義題目により行われ, それぞれーの授業科目として履修することができる。

- 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。) を
  - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
    - (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) -②授業科目表に関する変更内容

#### 【令和元年度】

- 「温暖化影響学総論」について,兼任教員1名の追加のため,兼担・兼任を「2」から「3」に変更
- ・「農学演習 I」について、設置報告時「教授39」のところ「教授40」と誤記入、教授2名の退職、教授2名の採用、准教授4名の教授昇 任、准教授1名の採用、講師1名の退職、助教1名の講師昇任、助教1名の退職、助教3名の採用のため、専任教員等の配置を「教授40」から 「教授46」、「准教授38」から「准教授36」、「助教19」から「助教20」に変更。「講師28」は変更なし。なお、令和元年度欄の「教授」のうち3名、「准教授」のうち1名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時欄の人数には含まれていない。 ・「農学研究 I 」について、設置報告時「教授39」のところ「教授40」と誤記入、教授2名の退職、教授2名の採用、准教授4名の教授昇
- 准教授1名の採用,講師1名の退職,助教1名の講師昇任,助教1名の退職,助教3名の採用のため,専任教員等の配置を「教授40」から 「教授46」、「准教授38」から「准教授36」、「助教19」から「助教20」に変更。「講師28」は変更なし。なお、令和元年度欄の「教授」のうち3名、「准教授」のうち1名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時欄の人数には含まれていない。
- ・「植物育種科学特論」について,令和元年度欄の「教授」のうち1名については,完成年度までに退職するため,認可時又は届出時欄 の人数には含まれていない。
- ・「植物育種科学特論演習」について、令和元年度欄の「教授」のうち1名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出 時欄の人数には含まれていない。
- 「作物生産生物学特論」について、助教1名の退職のため、専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- 「作物生産生物学特論演習」について、助教1名の退職のため、専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。 「園芸科学特論」について、令和元年度欄の「教授」のうち1名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時欄の人 数には含まれていない。
- 「園芸科学特論演習」について、令和元年度欄の「教授」のうち1名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時欄 の人数には含まれていない。
- ・「協同組合学特論」について、令和元年度欄の「教授」のうち1名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時欄の 人数には含まれていない。
- へがにはイオテクノロジー学特論」について、助教1名の講師昇任、助教1名の追加、兼担教員1名の就任辞退のため、専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」、兼担・兼任を「1」から「0」に変更。「助教2」は変更なし。
  ・「バイオテクノロジー学特論演習」について、助教1名の講師昇任、助教1名の追加、兼担教員1名の就任辞退のため、専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」、兼担・兼任を「1」から「0」に変更。「助教2」は変更なし。
  ・「天然物化学特論」について、教授1名退職、講師1名退職のため、専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「講師1」から「講
- 師0」に変更。
- 「食品安全・機能性開発学特論」について、助教1名の講師昇任のため、専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」、「助教2」から 「助教1」に変更。
- 「食品安全・機能性開発学特論演習」について、助教1名の講師昇任のため、専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」、「助教2」 から「助教1」に変更
- 「胃腸内圏微生物学特論」について,准教授1名の教授昇任のため,専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」,「准教授2」から 「准教授1」に変更。
- 「食品科学特論」について、准教授2名の教授昇任のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」、「准教授2」から「准教授 0」に変更。
- · 「食品科学特論演習」について,准教授2名の教授昇任のため,専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」,「准教授2」から「准教 受し、 一般である。 ・「生物生態・体系学特論Ⅱ」について、兼任教員1名の追加のため、兼担・兼任を「0」から「1」に変更。 ・「生物生態・体系学特論Ⅱ」について、兼任教員1名の追加のため、兼担・兼任を「0」から「1」に変更。

- ・「生物生態・体系学特論Ⅲ」について、兼任教員1名の追加のため、兼担・兼任を「0」から「1」に変更。 ・「生物生態・体系学特論Ⅲ」について、兼任教員1名の追加のため、兼担・兼任を「0」から「1」に変更。 ・「地域環境学特論Ⅱ」について、令和元年度欄の「准教授」のうち1名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時 欄の人数には含まれていない。
- ・「森林資源科学特論」について、教授1名の退職、准教授1名の教授昇任のため、専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変
- 更。「教授3」は変更なし。 ・「森林資源科学特論演習」について、教授1名の退職、准教授1名の教授昇任のため、専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」 に変更。「教授3」は変更なし。
- ・「林産学特論 I」について、准教授1名の教授昇任のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授 0」に変更。
- 「林産学特論演習I」について、准教授1名の教授昇任のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教 授0」に変更。
- 「森林緑地管理学特論」について、令和元年度欄の「教授」のうち1名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時 欄の人数には含まれていない。准教授1名の教授昇任(令和元年10月1日)のため、専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教 授1」から「准教授0」に変更。

- [校]] から「在秋大V」に多足。

  「国際農学特論 I」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。
  ・「国際農学特論 I」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。
  ・「農学研究特別講義 I」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更な
  ・「農学研究特別講義 I」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更な
  ・「農学研究特別講義 II」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更な
  ・「農学研究特別講義 II」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更な 「教授1」は変更なし。
- 「教授1」は変更なし。
- 「教授1」は変更なし。
- 「農学研究特別講義IV」について、担当教員を変更したが、 「農学研究特別演習 I」について、担当教員を変更したが、 「教授1」は変更なし。
- 「教授1」は変更なし。
- ・「農学研究特別演習Ⅱ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。
  ・「農学研究特別演習Ⅲ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。
  ・「農学研究特別演習Ⅳ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。

#### 【令和2年度】

- 「実践農学総論」について、兼担教員1名の退職のため、兼担・兼任を「6」から「5」に変更。

- ・「農学演育 I」について、教授の名の返職、准教授1名の殺技弁は、准教授2名の返職、講師11名の進程及来并は、進教及1日の本港に教員から 専任教員への切り替え、助教1名の専任教員から兼担教員への切り替え、助教1名の採用のため、専任教員等の配置を「教授46」から「教 授42」、「准教授36」から「准教授35」、「講師28」から「講師27」に変更。「助教20」は変更なし。 ・「農学研究 I」について、教授5名の退職、准教授1名の教授昇任、准教授2名の退職、講師1名の准教授昇任、准教授1名の兼担教員から 専任教員への切り替え、助教1名の専任教員から兼担教員への切り替え、助教1名の採用のため、専任教員等の配置を「教授46」から「教 授42」、「准教授36」から「准教授35」、「講師28」から「講師27」に変更。「助教20」は変更なし。 342」、「准教授36」から「准教授35」、「講師28」から「講師27」に変更。「助教20」は変更なし。 「植物育種科学特論」について、教授1名の退職、教授1名の追加、教授1名を担当外としたため、専任教員等の配置を「教授5」から
- 「教授4」に変更
- 「植物育種科学特論演習」について,教授1名の退職,教授1名の追加,教授1名を担当外としたため,専任教員等の配置を「教授5」か ら「教授4」に変更
- 「植物分子育種科学特論」について、准教授1名(教授昇任者)を担当外としたため、専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」 に変更
- 一権物分子育種科学特論演習」について,准教授1名(教授昇任者)を担当外としたため,専任教員等の配置を「准教授2」から「准教 授1」に変更。
- ・「作物生産生物学特論」について、教授1名の追加のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 ・「作物生産生物学特論演習」について、教授1名の追加のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。

- ・「園芸科学特論」について、教授1名の退職のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
  ・「園芸科学特論演習」について、教授1名の退職のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
  ・「鬼芸科学特論演習」について、教授1名の退職のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
  ・「北海道農業生産基盤学特論」について、教授1名の退職、准教授1名の追加のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、 「准教授1」から「准教授2」に変更。

- ・「農業経営学特論」について、教授1名の退職のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。・「協同組合学特論」について、教授1名の退職のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。・「バイオテクノロジー学特論」について、兼担教員1名の追加のため、兼担・兼任を「0」から「1」に変更、
- ・「バイオテクノロジー学特論演習」について、兼担教員 1名の追加のため、兼担・兼任を「0」から「1」に変更。 ・「応用微生物学特論」について、教授1名の追加、准教授1名の退職のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」 から「准教授2」に変更。
- ・「食品科学特論」について、講師1名の准教授昇任のため、専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師2」から「講師1」 に変更
- ・「食品科学特論演習」について、講師1名の准教授昇任のため、専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師2」から「講
- 師1」に変更。
  ・「生態生物・体系学特論 I」について、助教1名(准教授昇任者)の専任教員から兼担教員への切り替えのため、専任教員等の配置を「助教3」から「助教2」、兼担・兼任を「0」から「1」に変更。
  ・「生態生物・体系学特論Ⅲ」について、兼担教員を変更したが、兼担・兼任数「1」の変更なし。
  ・「生態生物・体系学特論Ⅲ」について、兼担教員を変更したが、兼担・兼任数「1」の変更なし。

- ・「森林資源科学特論」について、教授1名の追加のため、専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。 ・「地域環境学特論 II」について、准教授1名退職のため、専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更、

- ・「森林資源科学特論演習」について、教授1名の追加のため、専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。 ・「林産学特論演習II」について、教授1名の追加のため、専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 ・「森林緑地管理学特論」について、教授1名の退職、准教授1名の追加のため、専任教員等の配置を「教授5」から「教授4」、「准教授 0」から「准教授1」に変更。
- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
  - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

#### (2) 授業科目数

			設置時	の計	画									変更	状況	ļ					備者	±-
必化	修	逞	択		自由	3	計()	A)		必修	Ş		選択	1		自由	l		計		1)H1 <	5
8	科目	69	科目	(	0	科目	77	科目	]	0	科目	6: [	9	科目	[	0	科目	7	7 0	科目		

(注) • <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

#### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

#### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし		

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

#### 2 授業科目の概要

<大学院 農学院 農学専攻(博士後期課程)>

#### (1)一① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

***	_			Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科区		授業科目の名称	配当 年次	必	選	自	教	准	講	助	助	
				修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
业		農学演習Ⅱ	1~3通	2			35	37	28	19		
15	多 :L	農学研究 Ⅱ	1~3通	10			35	37	28	19		
E	Ī	小計(2科目)	-	12	0	0	35	37	28	19	0	0
		国際農学特論 I	3.4		[1]		1					
		国際農学特論Ⅱ	1·2·3①·②· ③·④		[2]		1					
		国際農学特別研究I	1·2·3①·②· ③·④		2		1					
	国際	国際農学特別研究 Ⅱ	1·2·3①·②· ③·④		2		1					
	交	国際農学特別研究Ⅲ	1·2·3①·②· ③·④		2		1					
	流	国際農学特別研究Ⅳ	1·2·3①·②· ③·④		2		1					
選	系	国際農学特別研究Ⅴ	1·2·3①·②· ③·④		2		1					
選択科目	及び	農学研究特別講義I	1·2·3①·②· ③·④		[1]		1					
科	臨	農学研究特別講義 Ⅱ	1·2·3①·②· ③·④		[2]		1					
日	時	農学研究特別講義Ⅲ	1·2·3①·②· ③·④		[3]		1					
	開	農学研究特別講義Ⅳ	1·2·3①·②· ③·④		[4]		1					
	講科	農学研究特別演習I	1·2·3①·②· ③·④		[1]		1					
	目	農学研究特別演習 Ⅱ	1·2·3①·②· ③·④		[2]		1					
	_	農学研究特別演習Ⅲ	1·2·3①·②· ③·④		[3]		1					
		農学研究特別演習Ⅳ	1·2·3①·②· ③·④		[4]		1					
		小計(15科目)	_	0	33	0	1	0	0	0	0	0
	合	計(17科目)	_	12	33	0	35	37	28	19	0	0

卒業要件及び履修方法

専門科目(必修)12単位以上を修得し、博士論文の審査及び試験に合格すること。 単位数の数字に[]を付している授業科目は、複数の講義題目により行われ、それぞれーの 授業科目として履修することができる。

#### 【令和2年度】

	_			È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科区	分	授業科目の名称	配当 年次	必	選	白	教	准教	講	助	助	
				修	択	由	授	叙 授	師	教	手	兼担
4		農学演習Ⅱ	1~3通	2			42	35	27	20		
11: 禾	多 1	農学研究Ⅱ	1~3通	10			42	35	27	20		
L	1	小計(2科目)	-	12	0	0	42	35	27	20	0	0
		国際農学特論 I	3.4		[1]		1					
		国際農学特論Ⅱ	3.4		[2]		1					
	-	国際農学特別研究I	1·2·3①·②· ③·④		2		1					
	国際	国際農学特別研究 Ⅱ	1·2·3①·②· ③·④		2		1					
	交	国際農学特別研究Ⅲ	3.4		2		1					
	流	国際農学特別研究Ⅳ	3.4		2		1					
選	系	国際農学特別研究Ⅴ	3.4		2		1					
択	及び	農学研究特別講義I	3.4		[1]		1					
科	臨	農学研究特別講義 Ⅱ	3.4		[2]		1					
目	時	農学研究特別講義Ⅲ	3.4		[3]		1					
	開	農学研究特別講義Ⅳ	3.4		[4]		1					
	講科	農学研究特別演習I	3.4		[1]		1					
	目	農学研究特別演習 Ⅱ	1·2·3①·②· ③·④		[2]		1					
	-	農学研究特別演習Ⅲ	1·2·3①·②· ③·④		[3]		1					
		農学研究特別演習IV	1·2·3①·②· ③·④		[4]		1					
		小計(15科目)	_	0	33	0	2	0	0	0	0	0
	合	·計(17科目)	-	12	33	0	42	35	27	20	0	0

卒業要件及び履修方法

専門科目(必修)12単位以上を修得し、博士論文の審査及び試験に合格すること。 単位数の数字に[ ]を付している授業科目は、複数の講義題目により行われ、それぞれーの 授業科目として履修することができる。

#### 【令和元年度】

T.J	_		#7.V/	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科 区		授業科目の名称	配当 年次	必	選	自	教	准	講	助	助	•
				修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
业		農学演習 Ⅱ	1~3通	2			46	36	28	20		
作和		農学研究 Ⅱ	1~3通	10			46	36	28	20		
I E		小計(2科目)	-	12	0	0	46	36	28	20	0	0
		国際農学特論 I	3.4		[1]		1					
		国際農学特論Ⅱ	1·2·3①·②· ③·④		[2]		1					
		国際農学特別研究 I	1·2·3①·②· ③·④		2		1					
	国際	国際農学特別研究 Ⅱ	1·2·3①·②· 3·4		2		1					
	交	国際農学特別研究Ⅲ	1·2·3①·②· ③·④		2		1					
	流	国際農学特別研究Ⅳ	1·2·3①·②· 3·4		2		1					
選	系	国際農学特別研究 V	3.4		2		1					
択	及び	農学研究特別講義I	1·2·3①·②· ③·④		[1]		1					
科	臨	農学研究特別講義 Ⅱ	3.4		[2]		1					
目	時	農学研究特別講義Ⅲ	3.4		[3]		1					
	開	農学研究特別講義Ⅳ	3.4		[4]		1					
	講科	農学研究特別演習 I	3.4		[1]		1					
	目	農学研究特別演習 Ⅱ	3.4		[2]		1					
	ı	農学研究特別演習Ⅲ	1·2·3①·②· ③·④		[3]		1					
		農学研究特別演習Ⅳ	1·2·3①·②· ③·④		[4]		1					
		小計(15科目)	_	0	33	0	2	0	0	0	0	0
	台	計(17科目)	_	12	33	0	46	36	28	20	0	0

卒業要件及び履修方法

専門科目(必修)12単位以上を修得し,博士論文の審査及び試験に合格すること。 単位数の数字に[]を付している授業科目は,複数の講義題目により行われ,それぞれー の授業科目として履修することができる。

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してくださ
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してくださ
  - ・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字**</u>
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入し
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) -②授業科目表に関する変更内容

#### 【令和元年度】

【令和元年度】

・「農学演習Ⅱ」について、教授2名の退職、教授2名の採用、准教授4名の教授昇任、准教授1名の採用、講師1名の退職、助教1名の講師昇任、助教1名の退職、助教3名の採用のため、専任教員等の配置を「教授35」から「教授46」、「准教授37」から「准教授36」、「助教19」から「助教20」に変更。「講師28」は変更なし。なお、令和元年度欄の「教授」のうち6名、「准教授」のうち2名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時欄の人数には含まれていない。
・「農学研究Ⅱ」について、教授2名の退職、教授2名の採用、准教授4名の教授昇任、准教授1名の採用、講師1名の退職、助教1名の講師昇任、助教1名の退職、助教3名の採用のため、専任教員等の配置を「教授35」から「教授46」、「准教授37」から「准教授36」、「助教19」から「助教20」に変更。「講師28」は変更なし。なお、令和元年度欄の「教授」のうち6名、「准教授37」から「准教授36」、「助教19」から「助教20」に変更。「講師28」は変更なし。なお、令和元年度欄の「教授」のうち6名、「准教授」のうち2名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時欄の人数には含まれていない。
・「国際農学特論Ⅰ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。
・「農学研究特別講義Ⅱ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。
・「農学研究特別講義Ⅲ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。
・「農学研究特別講義Ⅲ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。
・「農学研究特別演習Ⅰ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。
・「農学研究特別演習Ⅰ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。
・「農学研究特別演習Ⅱ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。

- ・「農学研究特別演習Ⅲ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。 ・「農学研究特別演習Ⅲ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。 ・「農学研究特別演習Ⅳ」について、担当教員を変更したが、「教授1」は変更なし。

#### 【令和2年度】

・「農学演習Ⅱ」について、教授5名の退職、准教授1名の教授昇任、准教授2名の退職、講師1名の准教授昇任、准教授1名の兼担教員から 専任教員への切り替え、助教1名の専任教員から兼担教員への切り替え、助教1名の採用のため、専任教員等の配置を「教授46」から「教 授42」、「准教授36」から「准教授35」、「講師28」から「講師27」に変更。「助教20」は変更なし。なお、令和2年度欄の「教授」のう ち2名、「准教授」のうち1名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時欄の人数には含まれていない。 ・「農学研究Ⅱ」について、教授5名の退職、准教授1名の教授昇任、准教授2名の退職、講師1名の准教授昇任、准教授1名の兼担教員から 専任教員への切り替え、助教1名の専任教員から兼担教員への切り替え、助教1名の採用のため、専任教員等の配置を「教授46」から「教 授42」、「准教授36」から「准教授35」、「講師28」から「講師27」に変更。「助教20」は変更なし。なお、令和2年度欄の「教授」のう ち2名、「准教授3のうち1名については、完成年度までに退職するため、認可時又は届出時欄の人数には含まれていない。

- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
  - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

#### (2) 授業科目数

			設置時	の計画							変更	状況				備考
必	必修 選択 自由 計(A)				۹)	必修		選択		自由		吉	+	1佣-5		
2	科目	15	科目	0	科目	17	科目	2	科目	15 [	科目	0	科目	17 [	科目	

(注) ・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

#### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

#### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし		

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	17	_	0 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 3 施設・設備の整備状況,経費

	区	分				内				容	\$			備考
(1)	Σ	5 分		専	用	共	用		用する				計	大学全体
	校	舎敷均	<del>L</del>	9	23, 711 m <sup>2</sup> 23, 757 m <sup>2</sup> 23, 867 m <sup>2</sup>		0m²			10	'n		923, 711 m <sup>2</sup> 923, 757 m <sup>2</sup> 923, 867 m <sup>2</sup>	
校	運	動場用地	ļ	1	75, 488 m²		0m²			10	πÎ		175, 488 m²	
地	小	言	+	1,0	99, 199 m <sup>2</sup> 1 <mark>99, 245 m<sup>2</sup></mark> 199, 355 m <sup>2</sup>		0m²			10	'n		1, 099, 199 m <sup>2</sup> 1, 099, 245 m <sup>2</sup> 1, 099, 355 m <sup>2</sup>	売却, 借用地の増減に よる修正(元) 売却, 借用地の増減に
等	<b>*</b>	の他	1	659, 1 <del>659, 2</del>	28, 500 m <sup>2</sup> 241, 071 m <sup>2</sup> 149, 323 m <sup>2</sup>		0m²			10	ฑ์	65 <del>65</del>	9, 128, 500 m <sup>2</sup> 9, 241, 071 m <sup>2</sup> 9, 049, 323 m <sup>2</sup>	よる修正(2)
	合	計	+	660, 2 660, 3	27, 699 m <sup>2</sup> 40, 316 m <sup>2</sup> 48, 678 m <sup>2</sup>		0m²			10	m	66 <del>66</del>	0, 227, 699 m <sup>2</sup> 0, 340, 316 m <sup>2</sup> 0, 148, 678 m <sup>2</sup>	
'				専	用	共	用		用する 校等の				計	大学全体
(2) 校		舎		6 6	24, 056 m <sup>2</sup> 26, 463 m <sup>2</sup> 25, 868 m <sup>2</sup> 4, 056 m <sup>2</sup>		0m²		0m²				<del>625, 868  m</del> *	新営工事, 改築, 用途 変更による修正(元) 新営・取壊し工事によ
				(62	26, 463 m²) 25, 868 m²)	(	0m³)	(		0 <b>m</b> ²)			(626, 463 m²) (625, 868 m²)	る修正(2)
			講	義室	演習	室	実験実習	室	情報処	1理学習	施設	語学	学習施設	
(3) 教	室	等		15室		14室		230室			1室		0室	
									(補助耶		1人)	(補助	(新員 (0人)	
(4) 専	任教員研	究室			新設学部等					室 11	0	数		専任教員の退職のため (2)
			-		農学院農					11			<u>室</u>	
(5)	新設等			図 書 ち外国書〕	学術雑		電子ジャー	ナル	視聴覚	資料	機械・	器具	標本	学院単位での特定不能
	0)4	<b>名称</b>		<del>m</del>		種	〔うち外国	書〕		点		点	点	なため、大学全体の数
	農学院	电尚声化	3, 779, 7	19 (1, 724, 259) 94 (1, 785, 208) 13 (1, 788, 390)	85, 011 (3 84, 927 (3 84, 673 (3	36, 999)	19, 228 〔17 <del>19, 192 〔17</del> <del>21, 399 〔20</del>	833)	91, 7 <del>90, 8</del> 89, 4	520	C	)	0	
図書・設	辰子阮原	<b>支子</b> 导攻	<del>(3, 779, 7</del> <del>(3, 838, 8</del>	619 (1, 724, 259) ) 7 <mark>94 (1, 785, 208) )</mark> 3 <mark>13 (1, 788, 390) )</mark>	(85, 011 [37 (84, 927 [30 (84, 673 [37]	<del>5, 999] )</del>	(19, 228 [17, <del>(19, 192 [17, (21, 399 [20, 198])) (19, 199 [19, 199]) (19, 199]) (19, 199] (19, 199) (19, 199] (19, 199) (19, </del>	833] )	(91, 7 <del>(90, 5</del> <del>(89, 4</del>	520)	(0	))	(0)	除却及び新規購入によ る修正(元)
備	_		3, 779, 7	9 (1, 724, 259) 94 (1, 785, 208) 13 (1, 788, 390)	85, 011 (3 84, 927 (3 84, 673 (3	36, 999 <u>)</u>	19, 228 〔17, <del>19, 192 〔17</del> <del>21, 399 〔20</del>	, 833)	91, 7 <del>90, 5</del> 89, 4	520	C	)	0	除却及び新規購入によ る修正(2)
	Ē	Ť	(3, 779, 7	619 (1, 724, 259) ) 794 (1, 785, 208) ) 313 (1, 788, 390) )	(85, 011 [3] (84, 927 [3] (84, 673 [3]	6, <del>999] )</del>	(19, 228 [17, <del>(19, 192 [17, (21, 399 [20, 198] ) ) (11, 198 [19, 198] ) (19, 198 [19, 198] ) (19, 198 [19, 198] ) (19, 198 [19, 198] )</del>	833)	(91, 7 <del>(90, 5</del> <del>(89, 4</del>	520)	(0	))	(0)	
				面	積		閲覧座原			収	納	可 能	冊数	学院単位での特定不能なため、大学全体の数
(6) 図	書	館			33, 715 r	'n		2,	240 席				426 万冊	図書室の拡張,座席の撤去,
		20			<del>33, 542 -</del>	<del>n</del>		•	238 席 224 席				425 万冊	破損による修正(元) 座席の配置換え、本棚の整理 等による修正(2)
				面	<del></del>	1	体 :	•		ーツ施言	設の概	要		
(7) 体	育	館			7, 429 i	ng 場(1), センター(1	、(11), 野球場 サッカー・ラグビー ), 武道場(1) , ボート艇庫	場(1), , 剣道:	アメリカンフ 場(1),	ットボール・ 弓道場(	ラクロス均 (1), 注	易(1), ; 羊弓場(	スポーツトレーニング 1), ライフル射撃	

	奴典		区	分	開設	年度	完	成年度	区	分	開設前	<b></b>	開設年度	Ę	完成年度	国費による
(8)	経費の見り	教員	1 人当	サ研究費等		千円		千円	図書	購入費		千円	Ŧ	円	千円	
経費の見 積り及び		共「	司研	究 費 等		<del>\*</del> #\	_	千円	設備	購入費		千円	Ŧ	円	千円	
維持方法 の 概 要	学生	1 人当	ģ	第1年次	第	2年次		第3年	烫	第4年	次	第	5 年次		第6年次	
	納化	か 寸金		千円		Ŧ	円		千円		千円		千円		千円	
	学生	納付金	金以外(	D維持方法の	)概要									_		

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4. 既設大学等の状況

大学の名称	北	海道	大 学							<u>,                                      </u>	備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
文学部	4	185	_	740	-	1.05	1.07	_	昭和25	_	
人文科学科	4	185	_	740	学士(文学)	1.05	1.07	-	平成7	札幌市北区北10条西7丁目	
<b>教育学部</b>	4	50	310	220	-	1.06	1.08	-	昭和24	_	
教育学科	4	50	310	220	学士(教育学)	1.06	1.08	-	昭和24	札幌市北区北11条西7丁目	
去学部	4	200	210/310	850	-	1.05	1.06	-	昭和28	-	
法学課程	4	200	210/310	850	学士(法学)	1.05	1.06	-	昭和49	札幌市北区北9条西7丁目	
経済学部	4	190	_	760	-	1.05	1.04	-	昭和28	-	
経済学科	4	100	-	400	学士(経済学)	1.05	1.05	-	昭和28	札幌市北区北9条西7丁目	
経営学科	4	90	_	360	学士(経営学)	1.05	1.04	_	昭和41	同上	
理学部	4	300	-	1200	-	1.03	1.01	-	昭和24	-	
数学科	4	50	_	200	学士(理学)	1.03	1.02	-	平成7	札幌市北区北10条西8丁目	
物理学科	4	35	_	140	学士(理学)	1.03	1.00	_	平成6	同上	
化学科	4	75	_	300	学士(理学)	1.04	1.01	_	平成7	同上	
生物科学科	4	80	_	320	学士(理学)	1.05	1.02	_	平成5	同上	
地球惑星科学科	4	60	_	240	学士(理学)	1.02	1.01	_	平成6	同上	
医学部	_	287	25	1387	-	_	1.01	_	昭和24	_	
医学科	6	107	25	667	学士(医学)	1.00	1.00	令和2	昭和24	札幌市北区北15条西7丁目	
保健学科	4	180	_	720	学士(看護学 /保健学)	1.02	1.02	_	平成16	札幌市北区北12条西5丁目	
<b>歯学部</b>	6	53	_	318	-	0.99	1.00	-	昭和42	_	
歯学科	6	53	_	318	学士(歯学)	0.99	1.00	_	昭和42	札幌市北区北13条西7丁目	
<b>薬学部</b>	_	80	_	380	-	_	1.02	-	昭和40	_	
薬科学科	4	50	_	200	学士(薬科学)	1.03	1.02	_	平成18	札幌市北区北12条西6丁目	
薬学科	6	30	_	180	学士(薬学)	1.00	1.03	_	平成18	同上	
工学部	4	670	310	2700	-	1.03	1.01	-	昭和24	_	
応用理工系学科	4	160	_	640	学士(工学)	1.04	1.03	_	平成17	札幌市北区北13条西8丁目	編入学定員は4
情報Iレクトロニクス学科	4	180	_	720	学士(工学)	1.04	1.01	_	平成17	同上	学科共通である。   め,各学科の収
機械知能工学科	4	120	_	480	学士(工学)	1.05	1.03	_	平成17	同上	定員には含めて
環境社会工学科	4	210	_	840	学士(工学)	1.01	1.00	_	平成17	同上	ない
農学部	4	215	_	860	-	1.02	1.00	_	昭和24	_	
生物資源科学科	4	36	_	144	学士(農学)	1.04	1.02	-	平成4	札幌市北区北9条西9丁目	
応用生命科学科	4	30	_	120	学士(農学)	1.01	1.00	-	平成4	同上	
生物機能化学科	4	35	_	140	学士(農学)	1.02	1.00	-	平成4	同上	
森林科学科	4	36	_	144	学士(農学)	1.02	1.00	-	平成4	同上	
畜産科学科	4	23	_	92	学士(農学)	1.02	1.00	-	平成4	同上	
生物環境工学科	4	30	_	120	学士(農学)	1.01	1.00	-	昭和24	同上	
農業経済学科	4	25	_	100	学士(農学)	1.02	1.00	-	昭和24	同上	
獣医学部	6	40	_	240	-	1.05	1.10	-	昭和27	-	
共同獣医学課程	6	40	_	240	学士(獣医学)	1.05	1.10	-	平成24	札幌市北区北18条西9丁目	
<b>水産学部</b>	4	215	_	860	-	1.01	1.00	-	昭和24	-	
海洋生物科学科	4	54	_	216	学士(水産学)	1.01	1.00	_	平成18	函館市港町3丁目1番1号	
海洋資源科学科	4	53	_	212	学士(水産学)	1.01	1.00	_	平成18	同上	
増殖生命科学科	4	54	_	216	学士(水産学)	1.01	1.00	-	平成18	同上	

(共進/									_	_		
資源機能化学科		4	54	-	216	学士(水産学)	1.01	1.00	_	平成18	同上	
大学全体		_	2,485	45	10,515	_	_	-	_	-	_	
文学研究科		_	_	_	_	_	_	-	_	昭和28	-	令和元年学生募集停山
思想文化学専攻	М	2	_	-	_	修士(文学)	-	_	_	平成12	札幌市北区北10条西7丁目	
	D	3	_	_	_	博士(文学)	-	_	_	平成12	同上	
歴史地域文化学専攻	М	2	_	_	_	修士(文学/ 学術)	_	_	_	平成12	同上	
	D	3	_	_	_	博士(文学/ 学術)	_	_	_	平成12	同上	
言語文学専攻	М	2	_	_	_	<sup>チ丽)</sup> 修士(文学)	_	_	_	平成12	同上	
	D	3	_	_	_	博士(文学)	_	_	_	平成12	同上	
人間システム科学専攻	М	2	_	_	_	修士(文学)	_	_	_	平成12	同上	
7 11-3-77	D	3	_	_	_	博士(文学)	_	_	_	平成12	同上	
法学研究科		_	85	_	235	_	_	_	_	昭和28	_	
法学政治学専攻	М	2	20	_		修士(法学)	0.97	0.75	_	平成12	札幌市北区北9条西7丁目	
<b>丛于</b> 政冶于 <del></del>	D	3	15	_	_	博士(法学)	0.42	0.73	_	平成12	同上	
计争字数声节		3				法務博士(專				,		
法律実務専攻	Р		50	_	150	門職)	0.55	0.60	_	平成16	同上	正式20左带生营集度.1
医学研究科		-	_	_	_	_	_	_	_	昭和30	_	平成29年学生募集停止
医科学専攻	M	2	-	_	_	修士(医科学)	_	_	_	平成14	札幌市北区北15条西7丁目	
医学専攻	D	4	_	_	_	博士(医学)	_	_	_	平成19	同上	
情報科学研究科		-	-	_	_	ー 修士(工学/	_	-	_	平成16	_	令和元年学生募集停止
情報理工学専攻	М	2	_	_	_	情報科学)	_	_	_	平成26	札幌市北区北14条西9丁目	
	D	3	_	_	_	情報科学) 修士(工学/	_	_	_	平成26	同上	
情報エレクトロニクス専攻	М	2	_	_	_	情報科学)	_	_	_	平成16	同上	
	D	3	_	_	_	博士(工学/ 情報科学)	_	_	_	平成16	同上	
生命人間情報科学専攻	М	2	-	_	_	修士(工学/ 情報科学)	_	-	_	平成16	同上	
	D	3	-	_	_	博士(工学/ 情報科学)	_	_	_	平成16	同上	
メディアネットワーク専攻	М	2	-	-	_	修士(工学/ 情報科学)	-	-	_	平成16	同上	
	D	3	-	-	_	博士(工学/ 情報科学)	-	_	_	平成16	同上	
システム情報科学専攻	М	2	-	_	_	修士(工学/ 情報科学)	-	_	_	平成16	同上	
	D	3	_	-	_	博士(工学/ 情報科学)	-	_	_	平成16	同上	
水産科学院		-	125	-	285		-	-	_	平成17	_	
海洋生物資源科学専攻	М	2	55	-	110	修士(水産科 学)	0.99	0.76	_	平成17	函館市港町3丁目1番1号	令和2年定員変更(12)
	D	3	9	_	27	博士(水産科 学)	0.51	0.66	_	平成17	同上	令和2年定員変更(△8)
海洋応用生命科学専攻	М	2	59	_	118		1.15	0.89	_	平成17	同上	令和2年定員変更(12)
	D	3	10	_	30	博士(水産科 学)	0.44	0.40	_	平成17	同上	令和2年定員変更(△8)
環境科学院		-	222	-	507	-	_	_	_	平成17	_	
環境起学専攻	М	2	44	-	88	修士(環境科 学)	0.68	0.43	_	平成17	札幌市北区北10条西5丁目	
	D	3	15	_	45	博士(環境科 学)	0.55	0.20	_	平成17	同上	
地球圏科学専攻	М	2	35	_	70	修士(環境科 学)	0.82	0.88	_	平成17	同上	
	D	3	14	_	42	, 博士(環境科 学)	0.59	0.71	_	平成17	同上	
生物圏科学専攻	М	2	52	_	104	/kr_1_/I=+= #3	1.28	1.53	_	平成17	同上	
	D	3	23	_	69		0.50	0.39	_	平成17	同上	
環境物質科学専攻	М	2	28	_	56	/kr_1_/I=+= #3	1.14	1.03	_	平成17	同上	
	D	3	11	_	33	ザノ 博士(環境科 学)	0.81	0.09	_	平成17	同上	
理学院		_	182	_	419	1	_	-	_	平成18	-	
数学専攻	М	2	44	-	88	修士(理学)	0.90	0.79	_	平成18	札幌市北区北10条西8丁目	令和元年定員変更(△2)
					1	1	1		1	i	1	I

〈共通〉											
物性物理学専攻	М	2	24	_	48 修士(理等	2) 0.85	0.79	_	平成18	同上	
	D	3	10	-	30 博士(理等	2) 0.56	0.10	_	平成18	同上	
宇宙理学専攻	М	2	20	_	40 修士(理等	1.02	0.85	_	平成18	同上	
	D	3	9	-	27 博士(理等	1.07	1.11	_	平成18	同上	
自然史科学専攻	М	2	39	_	78 修士(理等	ź) 1.27	1.25	_	平成18	同上	
	D	3	20	_	60 博士(理等	(£) 0.76	0.75	_	平成18	同上	
<u>農学院</u>		-	178	_	392 –	_	-	_	平成18	_	
共生基盤学専攻	М	2	-	_	— 修士(農等	<u> </u>	-	_	平成18	札幌市北区北9条西9丁目	
	D	3	-	_	— 博士(農等	<u> </u>	-	_	平成18	同上	
生物資源科学専攻	М	2	-	-	一 修士(農	<u> </u>	-	_	平成18	同上	
	D	3	-	_	— 博士(農	<u> </u>	_	_	平成18	同上	- 令和元年学生募集停止
応用生物科学専攻	М	2	-	_	— 修士(農等	<u> </u>	-	_	平成18	同上	
	D	3	-	_	一 博士(農等	<u>–</u>	-	_	平成18	同上	
環境資源学専攻	М	2	-	_	— 修士(農等	<u> </u>	-	_	平成18	同上	
	D	3	-	_	— 博士(農等	<u> </u>	-	_	平成18	同上	
農学専攻	<u>M</u>	2	142	_	284 修士(農等	ź) 1.20	1.08	_	令和元	同上	
	<u>D</u>	3	36	_	108 博士(農	1.15	0.86	_	令和元	同上	
生命科学院		-	182	_	420 –	-	_	_	平成18	_	
生命科学専攻	М	2	116	_	232 修士(生命 学/薬科学		0.82	_	平成18	札幌市北区北10条西8丁目	
	D	3	38	_	114 博士(生命 学/薬科学	0.68	0.55	_	平成18	同上	平成30年定員変更(△8)
臨床薬学専攻	D	4	6	_	24 博士(臨床	0.83	0.50	_	平成24	同上	平成30年定員変更(2)
<u> </u>	<u>M</u>	2	16	_	32 修士(ソフト	1.21	1.12	_	平成30	同上	
	<u>D</u>	3	6	_	18 博士(ソフト ター科学)	1.33	1.00	_	平成30	同上	
教育学院		-	66	-	153 –	-	-	_	平成19	-	
教育学専攻	М	2	45	-	90 修士(教育	0.95	0.80	_	平成19	札幌市北区北11条西7丁目	
	D	3	21	_	63 博士(教育)	0.90	0.95	_	平成19	同上	
国際広報メディア・観光学院		-	59	-	130 –	-	-	-	平成19	-	
国際広報メディア専攻	М	2	-	-	修士(国際広 ディア/学術)	報/	-	_	平成19	札幌市北区北17条西8丁目	٦
	D	3	-	_	博士(国際広   ディア/学術)	報	-	_	平成19	同上	- 令和元年学生募集停止
観光創造専攻	М	2	-	-	修士(観光:	<b>–</b>	-	_	平成19	同上	
	D	3	-	-	— 博士(観光:	<b>- -</b>	_	_	平成19	同上	
国際広報メディア・観光学専攻	<u>M</u>	2	47	_	94	1.08	1.06	_	令和元	同上	
	D	3	12	-	36 博士(国際広報) 7/観光学/学術)	1.12	1.00	_	令和元	同上	
保健科学院		-	50	_	110 -	-	-	_	平成20	_	
保健科学専攻	М	2	40	_	80 <sup>修士(保健</sup> 学/看護学	1.39	1.37	_	平成20	札幌市北区北12条西5丁目	
	D	3	10	_	30 博士(保健 学/看護学	1.23	1.50	_	平成22	同上	
工学院		-	395	_	859 –	-	-	_	平成22	_	
応用物理学専攻	М	2	33	_	66 修士(工等	1.09	1.12	_	平成22	札幌市北区北13条西8丁目	
	D	3	9	_	27 博士(工	é) 0.77	0.55	_	平成22	同上	
材料科学専攻	М	2	39	_	78 修士(工	1.05	1.05	_	平成22	同上	
	D	3	7	_	21 博士(工	ź) 1.32	0.42	_	平成22	同上	
機械宇宙工学専攻	М	2	27	_	54 修士(工等	ź) 1.19	0.88	_	平成22	同上	
	D	3	5	-	15 博士(工	) 0.66	0.40	_	平成22	同上	
人間機械システムデザイン専攻	М	2	26	_	52 修士(工	ź) 1.11	1.03	_	平成22	同上	
	D	3	5	-	15 博士(工等	é) 0.60	0.20	_	平成22	同上	
Iネルギー環境システム専攻	М	2	26	-	52 修士(工等	ź) 1.05	1.11	_	平成22	同上	
	D	3	5	-	15 博士(工等	é) 0.73	1.20	_	平成22	同上	
量子理工学専攻	М	2	20	-	40 修士(工	ź) 1.37	1.25	_	平成22	同上	
	D	3	5	_	15 博士(工	é) 0.73	1.00	_	平成22	同上	
1		ı -1	-		ı T	1	· ·	1	I	1	I .

〈共 <i>進〉</i> •					, , ,			ì	i	1	ı
環境フィールド工学専攻	М	2	24	-	48 修士(工学)	1.30	1.20	-	平成22	同上	
	D	3	6	_	18 博士(工学)	1.00	0.50	_	平成22	同上	
北方圏環境政策工学専攻	М	2	26	_	52 修士(工学)	1.15	1.07	_	平成22	同上	
	D	3	7	_	21 博士(工学)	0.42	0.14	_	平成22	同上	
建設都市空間デザイン専攻	М	2	22	_	44 修士(工学)	1.29	1.18	_	平成22	同上	
	D	3	5	_	15 博士(工学)	0.93	0.40	_	平成22	同上	
空間性能システム専攻	М	2	27	_	54 修士(工学)	0.97	1.07	_	平成22	同上	
	D	3	5	_	15 博士(工学)	0.33	0.40	_	平成22	同上	
環境創生工学専攻	М	2	28	_	56 修士(工学)	1.05	0.85	_	平成22	同上	
XXXX	D	3	5	_	15 博士(工学)	1.00	0.80	_	平成22	同上	
環境循環システム専攻	М	2	18	_	36 修士(工学)	1.24	1.33	_	平成22	同上	
	D	3	5	_	15 博士(工学)	1.40	1.00	_	平成22	同上	
共同資源工学専攻	М	2	10	_	20 修士(工学)	1.10	1.00	_	平成22	同上	
総合化学院	1*1					1.10		_		四上	
		-	167	-	372 —	- 115	-	_	平成22		
総合化学専攻	М	2	129	_	258 字) 博工(埋子/	1.15	1.13	_	平成22	札幌市北区北13条西8丁目	
677 ** AM 0**	D	3	38	_	114 工学/総合化 学)	1.11	1.21	_	平成22	同上	
経済学院		-	63	-	134 —	_	_	_	昭和28	_	
現代経済経営専攻	М	2	35	_	/仏 /経営学)	1.15	1.00	_	平成12	札幌市北区北9条西7丁目	
	D	3	8	_	24 /経営学)	0.87	0.87	_	平成12	同上	
会計情報専攻	Р	2	20	-	40 会計修士(専 門職)	0.97	1.05	_	平成17	同上	
<u>医学院</u>		-	110	-	400 —	-	_	_	平成29	_	
医科学専攻	М	2	20	_	40 /公衆衛生	1.05	0.95	_	平成29	札幌市北区北15条西7丁目	
<u>医学専攻</u>	<u>D</u>	4	90	-	360 博士(医学)	1.04	0.85	-	平成29	同上	
歯学院		-	40	-	160 –	-	_	_	昭和49	-	
口腔医学専攻	D	4	40	-	160 博士(歯学)	0.91	1.07	_	平成12	札幌市北区北13条西7丁目	平成29年定員変更(△2)
獣医学院		-	16	-	64 –	-	-	_	昭和28	_	
獣医学専攻	D	4	16	-	64 博士(獣医学)	0.77	0.37	_	平成7	札幌市北区北18条西9丁目	平成29年定員変更(△8)
医理工学院		-	17	-	39 –	_	_	_	平成29	_	
医理工学専攻	М	2	12	_	24 修士(医理工学)	1.24	1.16	_	平成29	札幌市北区北15条西7丁目	
	D	3	5	_	15 博士(医理工学)	1.06	0.60	_	平成29	同上	
国際感染症学院		-	12	-	48 –	_	-	-	平成29	-	
感染症学専攻	<u>D</u>	4	12	-	48 博士(感染症学/獣医学)	1.10	0.75	-	平成29	札幌市北区北18条西9丁目	
国際食資源学院		-	21	-	48 –	-	-	_	平成29	-	
国際食資源学専攻	<u>M</u>	2	15	_	30 修士(食資源 学)	1.16	1.06	-	平成29	札幌市北区北9条西9丁目	
	<u>D</u>	3	6	_	18 博士(食資源 学)	0.58	0.16	_	令和元	同上	
<u>文学院</u>		-	125	-	285 –	-	-	-	令和元	_	
<u>人文学専攻</u>	<u>M</u>	2	71	-	142 修士(文学/ 学術)	1.07	1.02	-	令和元	札幌市北区北10条西7丁目	
	<u>D</u>	3	28	_	84 博士(文学/ 学術)	1.01	1.14	_	令和元	同上	
<u>人間科学専攻</u>	<u>M</u>	2	19	_	38 修士(人間科 学)	1.20	1.05	_	令和元	同上	
	<u>D</u>	3	7	_	21 博士(人間科 学)	1.28	1.85	-	令和元	同上	
情報科学院		_	222	_	487 –	_	_	_	令和元	_	
情報科学専攻	M	2	179	_	358 修士(情報科学)	1.11	1.09	_	令和元	札幌市北区北14条西9丁目	
	D	3	43	_	129 情報科学)	0.87	0.72	_	令和元	同上	
公共政策学教育部		_	30	_	60 -	-	-	_	平成17	_	
公共政策学専攻	Р	2	30	_	公开政東子	1.03	1.16	_	平成17	札幌市北区北9条西7丁目	
A/WWT <del>T/</del>	'	۷	30		(株)	1.00	1.10		1 136,17	- TOP	
大学院全体		_	2,367	_	5,607 –	_	_	_	_	_	
			_,55,		-,						

<sup>(</sup>注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。

- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
- ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
- ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

#### 5 教員組織の状況

<大学院 農学院 農学専攻(修士課程)>

# (1) 一① 担当教員表 【認可時又は届出時】

	小时人	は届出時】		和元年	<b>及</b> 】		112年	度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		阿部 純 <平成31年4月> 農学博士			阿部 純 <平成31年4月> 農学博士			
専	教授	農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習 ※全科目令和元年度まで担当	専	教授	農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習			
		貴島 祐治 〈平成31年4月〉 農学博士			貴島 祐治 <平成31年4月> 農学博士			貴島 祐治 〈平成31年4月〉 農学博士
専	教授	農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論	専	教授	農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論	専	教授	農学フロンティア総論 農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論
専	教授	植物育種科学特論演習 増田 税 〈平成31年4月〉 展学演習 I 展学研究 I 植物育種科学特論	専	教授	植物育種科学特論演習	専	教授	植物育種科学特論演習 増田 税 《平成31年4月》 農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論
専	教授	植物育種科学特論演習	専	教授	植物育種科学特論演習 久保 友彦 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学フロンティア総論	専	教授	植物育種科学特論演習 久保 友彦 〈平成31年4月〉 博士(農学)
**	4010	農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習	**	4010	農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習	7	10.10	農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習
専	教授	松村 健 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 機物育種科学特論 植物育種科学特論	専	教授	松村 健 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習	専	教授	松村 健 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I
専	教授	近藤 則夫 <平成31年4月> 博士 (農学)  農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論	専	教授	近藤 則夫 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論	専	教授	近藤 則夫 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論
専	教授	作物生産生物学特論演習  山本 康貴 《平成31年4月》 博士 (康学)  農学演習 I 農学研究 I 農業環境政策学特論	専	教授	作物生產生物学特論演習 山本 康貴 《平成31年4月》 博士 (展学) 展学演習 I 展学演習 I 展学演習 I 展学研究 I 展業環境政策学特論 国際最学特論 I 國學研究特別講義 I 展学研究特別講義 I 展学研究特別講義 I 展学研究特別演習 I 展学研究特別演習 I 展学研究特別演習 I 展学研究特別演習 I	專	教授	作物生產生物学特論演習  山本 康貴 「中元31年4月> 原学演習 I 展学演習 I 展学演習 I 展学研究 I 展学研究 I 展学研究特別數值 I 展 I M I M I M I M I M I M I M I M I M
専	教授	柳村 俊介 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 I 農業経営学特論	専	教授	柳村 俊介 《平成31年4月》 農学博士 農学演習 I 農学研究 I 農業経営学特論			
専	教授	が藤 巧 マ 元成3 年 4 月 ト 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 開発経済学特論	専	教授	近藤 巧 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 開発経済学特論	専	教授	近藤 巧 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 開発経済学特論
専	教授	坂下 明彦 《平成31年4月》 農学演習 I 農学研究 I 協同組合学特論	専	教授	坂下 明彦 〈平成31年4月〉 農学演習 I 農学研究 I 協同組合学特論			

_	I)의 그	:課程>						
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	坂爪 浩史 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 食料農業市場学特論 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論	專	教授	坂爪 浩史 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 食料農業市場学特論 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論 演習	専	教授	坂爪 浩史 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 食料農業市場学特論 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論
専	教授	野口 伸 〈平成31年4月〉 農学演習 I 農学研究 I スマート農業特論	専	教授	野口 伸 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 I スマート農業特論	専	教授	野口 伸 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 I スマート農業特論
専	教授	製剤 和則 →甲成31年4月 博士 (農学) 温暖化影響学総論 農学演習 I 農学研究 I 食品・循環農業システム工学 特論 生物生産工学特論 有機資源循環や特論	專	教授	岩渕 和則 《平成31年4月> 博士 (農学) 温暖化影響学総論 農学演習 I 農学品・循環農業システム工学 特強生物生産工学特論 有機資源循環学特論	専	教授	当済 和則 <平成31年4月> 博士(農学) 温暖化影響学総論 農学演習 I 農学研究 I 農学研究 I 農学研究 E 生物生産工学特論 生物生産工学特論
専	教授	西色 隆徳 《平成31年4月》 博士(農学) 農学フロティア総論 農学演習 I 農学研究 I 畜産科学特論	専	教授	西邑 降徳 《平成31年4月》 博士(農学) 農学フロンティア総論 農学演習 I 農学研究 I 畜産科学特論	專	教授	西邑 隆億 《平成31年4月》 博士(農学) 農学フロンティア総論 農学演習 I 農学研究 I 畜産科学特論
専	教授	双村 朗人 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論 食品科学特論演習	專	教授	双村 朗人 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論 食品科学特論演習	専	教授	双村 朗人 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論 食品科学特論演習
専	教授	小林 泰男 《平成31年4月》 博士 (農学) 実践農学総論 農学演習 I 農学研究 I 畜産科学特論 問腸内國徵生物学特論	專	教授	小林泰男 《平成31年4月》 博士 (農学) 実践農学総論 農学演習 I 農学研究 I 畜産科学特論 胃腸内圏微生物学特論	専	教授	/小林 泰男 (平成31年4月) 博士 (農学) 実践農学総論 農学演習 I 農学所究 I 畜産科学特論 胃腸内圏微生物学特論
専	教授	上田 宏一郎 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 家畜生態学特論	専	教授	上田 宏一郎 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 家畜生態学特論	専	教授	上田 宏一郎 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 家畜生態学特論
専	教授	伴戸 久徳 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論演 習	専	教授	伴戸 久徳 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 習	專	教授	伴戸 久徳 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 習
専	教授	木村 淳夫 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 オオテクノロジー学特論演	専	教授	木村 淳夫 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 習	専	教授	木村 淳夫 〈平成31年4月〉 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 習
専	教授	森 春英  ⟨平成31年4月⟩  博士(農学)  農学演習 I  農学演習 I  食品安全・機能性開発学特論  食品安全・機能性開発学特論 演習	専	教授	森 春英 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論 演習	専	教授	森 春英 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論 な品安全・機能性開発学特論 な品安全・機能性開発学特論
専	教授	模田 第 《平成31年4月》 農学博士 リーダーシップ学総論 農学演習 I 農学研究 I 食品安全・機能性開発学特論 演習  関腸内園微生物学特論	專	教授	横田 第 《平成31年4月》 農学博士 リーダーシップ学総論 農学演習 農学研究 農学研究 最全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論 演習 関脳内圏微生物学特論	専	教授	模田 篤 〈平成31年4月〉 農学博士 リーダーシップ学総論 農学演習 I 農学研究 I 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論 演習 胃腸内圏微生物学特論

	ב פון	<b>:沫柱</b> >						
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	橋床 泰之 〈平成31年4月〉 農学博士						
		農学演習 I 農学研究 I 天然物化学特論						
専	教授	松浦 英幸 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学フロンティア総論	専	教授	松浦 英幸 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学フロンティア総論	声	教授	松浦 英幸 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学フロンティア総論
4	7012	農学演習 I 農学研究 I 天然物化学特論		7212	農学演習 I 農学研究 I 天然物化学特論		70.10	農学演習 I 農学研究 I 天然物化学特論
		田村 具博 《平成31年4月》 博士(医学)			田村 具博 <平成31年4月> 博士(医学)			田村 具博 《平成31年4月》 博士 (医学)
専	教授	農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 バイオテクノロジー学特論演	専	教授	農学演習 I 農学研究 I パイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論演	専	教授	農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 バイオテクノロジー学特論演
		習 応用微生物学特論 湯本 動			習 応用微生物学特論 湯本 動			習 応用微生物学特論 湯本 動
専	教授	〈平成31年4月〉 理学博士 農学演習 I 農学研究 I	専	教授	〈平成31年4月〉 理学博士 農学演習 I 農学研究 I	専	教授	〈平成31年4月〉 理学博士 農学演習 I 農学研究 I
		展字研究 1 鎌形 洋一 <平成31年4月> 農学博士			展字研究 1 鎌形 洋一 〈平成31年4月〉 農学博士			展字研究 I 鎌形 洋一 〈平成31年 4 月〉 農学博士
専	教授	農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 バイオテクノロジー学特論演 習	専	教授	農学演習 I 農学研究 I パイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論演 習	専	教授	農学演習 I 農学研究 I パイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論演 習
専	教授	微生物生態学特論  大原 昌宏  《平成31年4月》 博士(農学)  農学演習 I	専	教授	微生物生態学特論  大原 昌宏  《平成31年4月〉 博士(農学)  農学演習 I	専	教授	微生物生態学特論  大原 昌宏  <平成31年4月> 博士(農学)  農学演習 I
		農学研究 I 生物生態・体系学特論 I			農学研究 I 生物生態・体系学特論 I			農学研究 I 生物生態・体系学特論 I
専	教授	荒木 仁志 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I 生物生態·体系学特論 II 生態進化学特論	専	教授	荒木 仁志 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I 生物生態·体系学特論 I 生態進化学特論	専	教授	荒木 仁志 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I 生物生態·体系学特論 II 生態進化学特論
		生態進化学符論 秋元 信一 <平成31年4月> 博士(農学)			生態進化学符編 秋元 信一 <平成31年4月> 博士(農学)			生態進化学符編 秋元 信一 〈平成31年4月〉 博士(農学)
		農学演習 I 農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I 国際農学特論 I			農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 II			農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I
専	教授	農学研究特別講義 I 農学研究特別講義 I 農学研究特別講義 I 農学研究特別講義 I 農学研究特別演習 I 農学研究特別演習 I 農学研究特別演習 I 農学研究特別演習 I	専	教授		専	教授	
専	教授	富士田 裕子 〈平成31年4月〉 理学博士	専	教授	富士田 裕子 <平成31年4月> 理学博士	専	教授	富士田 裕子 <平成31年4月> 理学博士
		農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 Ⅱ 鮫島 良次		- 110	農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 Ⅱ 鮫島 良次			農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 II 鮫島 良次
専	教授	学演習 I 農学演習 I 農学研究 I	専	教授	学演習 I 農学演習 I 農学研究 I	専	教授	学演習 I 農学演習 I 農学研究 I
		地域環境学特論 I			地域環境学特論 I			地域環境学特論 I
専	教授	石黒 宗秀 《平成31年4月》 博士 (農学)  農学演習 I 農学研究 I	専	教授	石黒 宗秀 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	教授	石黒 宗秀 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I
<u> </u>		地域環境学特論 I			地域環境学特論 I			地域環境学特論 I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任 (予定) 年月> 保有学位等
専	教授	担当授業科目名 ※多野 隆介 《平成31年4月> 農学博士 無受計算  温暖化影響学総論 農学演習 I 農学研究 I  地域環境学特論 I 国際農学研究 I	專	教授	担当授業科目名  液多野 隆介 《平成31年4月》 農学博士  温暖化影響学総論 農学演習 I 農学演覧 I 地域環境学特論 I 国際農学研究 I 国際農学研究 I 国際農学研究 I 国際農学研究 I 国際農学研究 I 国際農学研究 I	専	教授	担当授業科目名
専	教授	平野 高司 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 温暖化影響学総論 農学演習 I 農学研究 I	専	教授	平野 高司 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 温暖化影響学総議 農学演習 I 農学研究 I	専	教授	平野 高司 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 温暖化影響学総論 農学演習 I 農学研究 I
専	教授	地域環境学特論 I 浦木 康光 《平成31年4月〉 理学博士 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 アイオテクノロジー学特論 資本検資源科学特論 森林資源科学特論演習 林産学特論 I 林産学特論 I 林産学特論 I 林産学特論 I 林徳演習 I	專	教授	地域環境学特論 I 浦木 康光 平成31年4月> 理学博士 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 バイオテクノロジー学特論 森林資源科学特論 森林資源科学特論 森林空等特論 I 林座学特論 I 林座学特論 I	専	教授	地域環境学特論 I 浦木 康光 〈平成31年4月〉 理学博士 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 習 森林資源科学特論 演習 林産学特論 I 林産学特論 I 林産学特論 I
専	教授	(特定子付編成面 1 佐野 雄三 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 森林資源科学特論 森林資源科学特論演習 林産学特論演習 I	専	教授	体生子符碼與由 1 佐野 雄三 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 森林資源科学特論 森林資源科学特論 林產学特論選習 林產学特論演習 I	専	教授	体性子付調減自1 佐野 雄三 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 春林資源科学特論 森林資源科学特論 森陸学特論演習 林座学特論演習 I
専	教授	小泉 章夫 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 I 森林資源科学特論 森林資源科学特論 森林資源科学特論 森林資源科学特論						
専	教授	中村 太士 《平成31年4月》 農学博士  農学演習 I 農学研究 I 森林綠地管理学特論	専	教授	中村 太士 〈平成31年4月〉 農学演習 I 農学研究 I 森林緑地管理学特論	専	教授	中村 太士 〈平成31年4月〉 農学博士  農学演習 I 農学研究 I 森林綠地管理学特論
専	教授	山田 孝 《平成31年4月》 博士(農学) 農学フロンティア総論 農学演習 I 農学研究 I 森林緑地管理学特論	専	教授	山田 孝 《平成31年4月》 博士(農学) 農学フロンティア総論 農学演習 I 農学研究 I 森林緑地管理学特論	専	教授	山田 孝 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 森林緑地管理学特論
専	教授	廣田 知良 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 北海道農業生産基盤学特論	専	教授	廣田 知良 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 北海道農業生産基盤学特論			柿澤 宏昭
専	教授	《平成31年4月》 博士(農学) 温暖化影響学総論 農学演習 I 農学研究 I 森林緑地管理学特論	専	教授	〈平成31年4月〉 博士(農学) 温暖化影響学総論 農学演習 I 農学研究 I 森林緑地管理学特論	専	教授	<平成31年4月> 博士(農学) 温暖化影響学総論 <b>農学フロンティア総論</b> 農学演習 I 農学研究 I 森林緑地管理学特論
専	教授	近藤 哲也 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 園芸科学特論 園芸科学特論 園芸科学特論 園芸科学特論 素林緑地管理学特論 ※全科目令和元年度まで担当	専	教授	近藤 哲也 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 園芸科学特論 園芸科学特論演習 森林綠地管理学特論			
			*	教授	佐々木 貴儒 〈平成31年4月〉 博士 (工学) 農学演習 I 農学研究 I	*	教授	佐々木 食信 〈平成31年4月〉 博士(工学) 島学演習 I 島学研究 I 森林克原科学特論 森林克原科学特論 東西科克斯科·英語

	-	C誄怪 <i>〉</i>	who ex		1	ale to		T
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					信濃 卓郎 <平成31年4月> 博士 (農学)			信濃 卓郎 <平成31年4月> 博士(農学)
			*	教授	農学演習 I 農学研究 I	*	教授	農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習
		金澤 章 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I			金澤章 《平成31年4月》 博士(農学)			金澤 章 <令和2年4月> 博士 (農学)  農学演習 I
専	准教 授	農学研究Ⅰ	専	准教 授	農学研究Ⅰ	専	教授	農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習
-		植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習 山岸 真澄			植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習 山岸 真澄			山岸 真澄
専	准教	〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	夷	准教	〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	恵	准教	〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I
	授	植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習 園芸科学特論 園芸科学特論	,	授	植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習 園芸科学特論 園芸科学特論		授	植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習 園芸科学特論 園芸科学特論演習
専	准教授	岡 紀邦 <平成31年4月> 農学博士	専	准教授	岡 紀邦 〈平成31年4月〉 農学博士	専	准教 授	岡 紀邦 <平成31年4月> 農学博士
	ix	農学演習 I 農学研究 I 北海道農業生産基盤学特論		18	農学演習 I 農学研究 I 北海道農業生産基盤学特論		18	農学演習 I 農学研究 I 北海道農業生産基盤学特論
_	准教	渡部 敏裕 <平成31年4月> 博士(農学)		准教	渡部 敏裕 <平成31年4月> 博士(農学)	專	准教	渡部 敏裕 <平成31年4月> 博士(農学)
専	授	農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習	専	授	農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習	47	授	農学演習 I 農学研究 I
専	准教	藤野 介延 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I	專	准教	藤野 介延 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I	專	准教	藤野 介延 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I
4	授	農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習		授	農学研究 I 作物生產生物学特論 作物生產生物学特論演習	4	授	農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習
		鈴木 卓 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I			鈴木 卓 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I			鈴木 卓 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I
専	准教 授	展学研究 I 作物生產生物学特論 作物生產生物学特論演習 園芸科学特論 園芸科学特論演習	専	准教 授	展学研究 I 作物生產生物学特論 作物生產生物学特論 實 園芸科学特論 園芸科学特論演習	専	准教 授	展学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習 園芸科学特論 園芸科学特論演習
		合崎 英男 <平成31年4月> 博士(農学)			合崎 英男 <平成31年4月> 博士(農学)			合崎 英男 <平成31年4月> 博士(農学)
専	准教 授	人口・食料・環境学総論 農学演習 I 農学研究 I 開発経済学特論	専	准教 授	人口・食料・環境学総論 農学演習 I 農学研究 I 開発経済学特論	専	准教 授	人口・食料・環境学総論 料学研究・科学技術と倫理 農学演習 I 農学研究 I 開発経済学特論
専	准教授	・	専	准教授		専	准教授	朴 紅 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I
		協同組合学特論			協同組合字特議 岡本 博史 〈平成31年4月〉 博士(農学)			協同組合学特論 岡本 博史 〈平成31年4月〉 博士(農学)
専	准教授	農学演習 I 農学研究 I スマート農業特論 データの計測と処理演習 Ⅱ	専	准教 授	農学演習Ⅰ 農学研究Ⅰ スマート農業特論 データの計測と処理演習Ⅱ	専	准教 授	農学演習 I 農学研究 I スマート農業特論 データの計測と処理演習 Ⅱ
		清水 直人 <平成31年4月> 博士(農学)			清水 直人 <平成31年4月> 博士(農学)			清水 直人 〈平成31年4月〉 博士 (農学)
専	准教 授	農学演習 I 農学研究 I 食品・循環農業システム工学 特論 有機資源循環学特論	専	准教 授	農学演習 I 農学研究 I 食品・循環農業システム工学 特論 有機資源循環学特論	専	准教 授	農学演習 I 農学研究 I 食品・循環農業システム工学 特論 有機資源循環学特論
						-		-

`	1-2-1	:課程>						
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	准教授	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	准教授	・
専	准教授	小林 謙 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 畜産科学特論	専	准教授	小林 謙 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 畜産科学特論	専	准教授	小林 謙 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 畜座科学特論
専	准教授	若松 純一 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論	專	准教授	若松 純一 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論	専	准教授	若松 純一 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論
専	准教授	演習   川原 学   (平成31年4月)   博士 (農学)   農学演習 I   農学研究 I   家畜生態学特論	専	准教授	深習    川原 学   (平成31年4月)   博士 (農学)   農学演習 I   農学研究 I   家畜生態学特論	専	准教授	川原 学 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 家畜生態学特論
専	准教授	承苗生忠子何細	専	准教授	承 新生忠子何編	専	准教授	承苗生態子付編
専	准教授	注野 萬一郎 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学研究 I 応用分子生物学特論 応用分子生物学特論演習	專	准教授	淺野 萬一郎 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 応用分子生物学特論 応用分子生物学特論演習	専	准教授	浅野 眞一郎 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学演習 I 皮用分子生物学特論 応用分子生物学特論演習
専	准教授	尾之内 均 《平成31年4月》 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I 応用分子生物学特論 応用分子生物学特論演習	専	准教授	尾之内 均 《平成31年4月》 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I 応用分子生物学特論 応用分子生物学特論演習	専	准教授	尾之内 均 《平成31年4月》 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I 応用分子生物学特論 応用分子生物学特論演習
専	准教授	園山 慶 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 胃腸内園微生物学特論 食品科学特論 食品科学特論演習	専	教授	園山 應 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 胃腸内園微生物学特論 食品科学特論 食品科学特論演習	専	教授	園山 慶 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 胃腸/D圏微生物学特論 食品科学特論 食品科学特論 食品科学特論
専	准教授	石塚 敏 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論 食品科学特論	専	教授	石塚 敏 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論 食品科学特論	専	教授	石塚 敏 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論 食品科学特論演習
専	准教授	和田 大 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 応用微生物学特論	専	准教授	和田 大 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 応用微生物学特論			
専	准教授	江澤 辰広 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 微生物生態学特論	専	准教授	江澤 辰広 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 微生物生態学特論	専	准教授	江澤 辰広 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 微生物生態学特論
専	准教授	橋本 誠 〈平成31年4月〉 博士 (薬学) 農学演習 I 農学研究 I 生体分子解析学特論	専	准教授	橋本 誠 〈平成31年4月〉 博士 (薬学) 農学演習 I 農学研究 I 生体分子解析学特論	専	准教授	標本 誠 〈平成31年4月〉 博士 (薬学) 農学演習 I 農学研究 I 生体分子解析学特論
専	准教授	福士 幸治 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	准教授	福士 幸治 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	准教授	福士 幸治 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I

< '								1
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
	准教	天然物化学特論 森田 直樹 <平成31年4月> 博士(理学)		准教	天然物化学特論 森田 直樹 <平成31年4月> 博士(理学)		准教	天然物化学特論 森田 直樹 〈平成31年4月〉 博士(理学)
専	授	農学演習 I 農学研究 I 応用微生物学特論	専	授	農学演習 I 農学研究 I 応用微生物学特論	専	授	農学演習 I 農学研究 I 応用微生物学特論
専	准教授	北川 航 <平成31年4月> 博士(工学) 農学演習 I	専	准教授	北川 航 <平成31年4月> 博士(工学) 農学演習 I	専	准教授	北川 航 <平成31年4月> 博士(工学) 農学演習 I
		農学研究 I 応用微生物学特論			農学研究 I 応用微生物学特論			農学研究 I 応用微生物学特論
専	准教授	菊池 義智 <平成31年4月> 博士(理学) 農学演習 I	専	准教授	菊池 義智 <平成31年4月> 博士(理学) 農学演習 I	専	准教授	菊池 義智 〈平成31年4月〉 博士 (理学) 農学演習 I
		農学研究 I 微生物生態学特論 加藤 創一郎			農学研究 I 微生物生態学特論 加藤 創一郎			農学研究 I 微生物生態学特論 加藤 創一郎
専	准教 授	《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I	専	准教 授	《平成31年4月》 《平成31年4月》 博士(農学)	専	准教 授	《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I
		農学研究 I 微生物生態学特論 長谷川 英祐			農学研究 I 微生物生態学特論 長谷川 英祐			農学研究 I 微生物生態学特論 長谷川 英祐
専	准教授	《平成31年4月》 博士(理学) 農学演習 I	専	准教授	《平成31年4月》 博士(理学) 農学演習 I	専	准教授	《平成31年4月》 博士(理学) 農学演習 I
		農学研究 I 生物生態・体系学特論Ⅲ 動物生態学特論演習 吉澤 和徳			農学研究 I 生物生態・体系学特論Ⅲ 動物生態学特論演習 吉澤 和徳			農学研究 I 生物生態・体系学特論Ⅲ 動物生態学特論演習 吉澤 和徳
專	准教	□	專	准教		専	准教	□ 戸 州版 <平成31年4月> 博士(理学) 農学フロンティア総論
***	授	農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I	4	授	農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I	**	授	農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I
_	准教	昆虫系統進化学特論 中原 治 <平成31年4月> 博士 (農学)	-	准教	昆虫系統進化学特論 中原 治 <平成31年4月> 博士 (農学)		准教	昆虫系統進化学特論 中原 治 〈平成31年4月〉 博士(農学)
専	授	農学演習 I 農学研究 I	専	授	農学演習 I 農学研究 I	専	授	農学演習 I 農学研究 I
専	准教授	谷 宏 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I	専	准教授	谷 宏 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I	専	准教授	谷 宏 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I
		農学研究 I 地域環境学特論 II 王 秀峰			農学研究 I 地域環境学特論 Ⅱ 王 秀峰			農学研究 I 地域環境学特論 Ⅱ
専	准教	エ が呼 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I	専	准教	エ が単 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I			
7	授	農学研究 I 地域環境学特論 II ※全科目令和元年度まで担当		授	農学研究 I 地域環境学特論 Ⅱ			
		玉井 裕 <平成31年4月> 博士(農学)			玉井 裕 <平成31年4月> 博士 (農学)			玉井 裕 <平成31年4月> 博士(農学)
専	准教 授	農学演習 I 農学研究 I	専	教授	農学演習Ⅰ農学研究Ⅰ	専	教授	農学演習 I 農学研究 I
		森林資源科学特論 森林資源科学特論演習 林産学特論 I 林産学特論演習 I			森林資源科学特論 森林資源科学特論演習 林産学特論 I 林産学特論演習 I			森林資源科学特論 森林資源科学特論演習 林産学特論 I 林産学特論演習 I
		荒川 圭太 <平成31年4月> 博士 (農学)			荒川 圭太 <平成31年4月> 博士 (農学)			荒川 圭太 〈平成31年4月〉 博士(農学)
専	准教 授	農学演習 I 農学研究 I	専	准教 授	農学演習 I 農学研究 I	専	准教 授	農学演習 I 農学研究 I
		森林資源科学特論 森林資源科学特論演習 林産学特論 II 林産学特論演習 II			森林資源科学特論 森林資源科学特論演習 林産学特論 Ⅱ 林産学特論演習 Ⅱ			森林資源科学特論 森林資源科学特論演習 林産学特論 II 林産学特論演習 II
専	准教	澁谷 正人 <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	遊谷 正人 <令和元年10月> 博士(農学)	専	教授	遊谷 正人 <令和元年10月> 博士(農学)
~	授	農学演習 I 農学研究 I 森林緑地管理学特論	4		農学演習 I 農学研究 I 森林緑地管理学特論	4		農学演習 I 農学研究 I 森林緑地管理学特論
専	准教授	森本 (小川) 淳子 《平成31年4月》 博士 (農学)	専	准教授	森本 (小川) 淳子 《平成31年4月》 博士 (農学)	専	准教授	森本(小川) 淳子 〈平成31年4月〉 博士(農学)
	130	農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I		12	農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I		11%	農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I

専任・		└課程>	専任・	1		専任・		T
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専仕・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教 授	笠井 美青 <平成31年4月> Ph.D in Environmental Sciences (オーストラリア)	専	准教授	笠井 美青 <平成31年4月> Ph.D in Environmental Sciences (オーストラリア)	専	准教授	笠井 美青 <平成31年4月> Ph.D in Environmental Sciences (オーストラリア)
		農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I			農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I			農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I
専	准教授	庄子 康 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I	専	准教授	庄子 康 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I	専	准教 授	庄子 康 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I
		農学研究Ⅰ 森林緑地調査解析学特論Ⅱ			農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 Ⅱ			農学研究Ⅰ 森林緑地調査解析学特論Ⅱ
		愛甲 哲也 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I			愛甲 哲也 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I			愛甲 哲也 <平成31年4月> 博士 (農学)
専	准教 授	農学研究 I 園芸科学特論 園芸科学特論演習	専	准教 授	農学研究 I 園芸科学特論 園芸科学特論演習	専	准教 授	農学研究 I 園芸科学特論 園芸科学特論演習 森林轉地管理学特論
		森林緑地調査解析学特論Ⅱ	*	准教授	森林綠地調査解析学特論 I 大木 健広 〈平成31年4月〉	*	准教授	森林緑地調査解析学特論 I 大木 健広 〈平成31年4月〉
					展于演音 I 農学研究 I			展子演音 I 農学研究 I 北海道農業生産基盤学特論
兼担	准教授	東山 寛 〈平成31年4月〉 博士(農学) 科学研究・科学技術と倫理	兼担	准教授	東山 寛 〈平成31年4月〉 博士(農学) 科学研究・科学技術と倫理	*	准教授	東山 寛 〈令和2年4月〉 博士(農学) 科学研究・科学技術と倫理 農学演習I
		山田 哲也 <平成31年4月>			山田 哲也 <平成31年4月>			<b>農学研究Ⅰ</b> 山田 哲也  <平成31年4月>
専	講師	博士 (学術) 農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論	専	講師	博士(学術) 農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論	専	講師	博士 (学術) 農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論
		植物分子育種科学特論演習  小野寺 康之  〈平成31年4月〉 博士(農学)			植物分子育種科学特論演習  小野寺 康之  〈平成31年4月〉 博士(農学)			植物分子育種科学特論演習 小野寺 康之 〈平成31年4月〉 博士(農学)
専	講師	農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習
専	講師	畑谷 達児 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I	専	講師	畑谷 達児 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I	専	講師	畑谷 達児 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I
		農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習			農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習			農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習
		中原(須藤) 健二 〈平成31年4月〉 博士(農学)			中原 (須藤) 健二 <平成31年4月> 博士 (農学)			中原(須藤) 健二 <平成31年4月> 博士(農学)
専	講師	農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習 パイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論演 習	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習 パイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論演 習	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習 パイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論 習
		犬飼 剛 <平成31年4月> 博士(農学)			犬飼 剛 <平成31年4月> 博士(農学)			犬飼 剛 〈平成31年4月〉 博士(農学)
専	講師	農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習
_		柏木 純一 <平成31年4月> 博士 (農学)			柏木 純一 <平成31年4月> 博士 (農学)			柏木 純一 <平成31年4月> 博士 (農学)
専	講師	農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習
		実山 豊 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I			実山 豊 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I			実山 豊 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I
専	講師	農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習 園芸科学特論	専	講師	農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習 園芸科学特論	専	講師	農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習 園芸科学特論

	16日	上課程>	_			_		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		秋野 聖之 <平成31年4月> 博士(農学)			秋野 聖之 <平成31年4月> 博士(農学)			秋野 聖之 <平成31年4月> 博士(農学)
専	講師	農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習	農学研究 I 作物生産生物学特論		専	講師	農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習	
専	講師	志村(田上) 華子 <平成31年4月> 博士(農学)  農学演習 I 農学研究 I  園芸科学特論	専	講師	志村(田上) 華子 <平成31年4月> 博士(農学)  農学演習 I 農学研究 I 園芸科学特論	専	講師	志村(田上) 華子 〈平成31年4月〉 博士(農学)  農学演習 I 農学研究 I  園芸科学特論
専	講師	園芸科学特論演習 清水池 義治 <平成31年4月> 博士(農学)	専	講師	園芸科学特論演習 清水池 義治 〈平成31年4月〉 博士(農学)	專	講師	園芸科学特論演習 清水池 義治 <平成31年4月> 博士(農学)
导	調節	農学演習 I 農学研究 I 食料農業市場学特論	导	5 <b>共</b> 6印	農学演習 I 農学研究 I 食料農業市場学特論	4	語師	農学演習 I 農学研究 I 食料農業市場学特論
		澤内 大輔 <平成31年4月> 博士(農学)			澤内 大輔 <平成31年4月> 博士(農学)			澤内 大輔 <平成31年4月> 博士(農学)
専	講師	農学フロンティア総論 科学研究・科学技術と倫理 農学演習 I 農学研究 I 農業環境政策学特論	専	講師	農学フロンティア総論 科学研究・科学技術と倫理 農学演習 I 農学研究 I 農業環境政策学特論	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 農業環境政策学特論
		小松 知未 <平成31年4月> 博士(農学)			小松 知未 <平成31年4月> 博士(農学)			小松 知未 <平成31年4月> 博士(農学)
専	講師	農学演習 I 農学研究 I 農業経営学特論	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 農業経営学特論	専	講師	<b>農学フロンティア総論</b> 農学演習 I 農学研究 I 農業経営学特論
		奥山 正幸 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I			奥山 正幸 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I			奥山 正幸 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I
専	講師	農学研究 I ボイオテクノロジー学特論 バイオテクノロジー学特論演習 応用分子生物学特論	専	講師	展学研究 I パイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論演習 応用分子生物学特論	専	講師	農学研究I パイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論 習 応用分子生物学特論
		応用分子生物学特論演習 比良 徹 <平成31年4月> 博士 (農学)			応用分子生物学特論演習 比良 徹 <平成31年4月> 博士 (農学)			応用分子生物学特論演習 比良 徹 〈令和2年4月〉 博士(農学)
専	講師	展学演習 I 展学研究 I 食品科学特論 食品科学特論演習	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論 食品科学特論演習	専	准教授	農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論 食品科学特論演習
専	講師	加藤 英介 《平成31年4月》 博士 (理学)  農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論	専	講師	加藤 英介 《平成31年4月》 博士 (理学) 農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論	専	講師	加藤 英介 《平成31年4月》 博士 (理学) 農学演習 I 農学研究 I 食品科学特論
専	講師	食品科学特論演習  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「	専	講師	食品科学特論演習	専	講師	食品科学特論演習
		食品安全·機能性開発学特論 食品安全·機能性開発学特論 演習 胃腸内圏微生物学特論			食品安全·機能性開発学特論 食品安全·機能性開発学特論 演習 胃腸内圏微生物学特論			食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論 演習 胃腸内圏微生物学特論
専	講師	高橋 公咲 <平成31年4月> 博士 (農学)  農学演習 I 農学研究 I 天然物化学特論						
専	講師	崎浜(高城) 靖子 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I	専	講師	崎浜(高城) 靖子 <平成31年4月> 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I	専	講師	崎浜(高城) 靖子 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I
専	講師	生体分子解析学特論  山本 忠男  〈平成31年4月〉 博士(農学)  農学演習 I	専	講師	生体分子解析学特論  山本 忠男  〈平成31年4月〉 博士(農学)  農学演習 I	専	講師	生体分子解析学特論  山本 忠男  〈平成31年4月〉  博士(農学)  農学演習 I
		農学研究 I 地域環境学特論 II 岡田 啓嗣			農学研究 I 地域環境学特論 II 岡田 啓嗣			農学研究 I 地域環境学特論 II 岡田 啓嗣
専	講師	岡田 谷嗣 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	講師	岡田 谷嗣 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	講師	同田 召嗣 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I
		地域環境学特論Ⅱ			地域環境学特論 II			地域環境学特論Ⅱ

<	修口	に課程>						
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	講師	倉持 寛太 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	講師	倉持 寛太 <平成31年4月> 博士(農学)	專	護師	倉持 寛太 <平成31年4月> 博士(農学)
		農学演習 I 農学研究 I 地域環境学特論 II			農学演習 I 農学研究 I 地域環境学特論 Ⅱ			農学演習 I 農学研究 I 地域環境学特論 Ⅱ
専	護師	山田 浩之 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	護師	山田 浩之 <平成31年4月> 博士 (農学)	專	護師	山田 浩之 <平成31年4月> 博士(農学)
	21727	農学演習 I 農学研究 I 地域環境学特論 II	,	21727	農学演習 I 農学研究 I 地域環境学特論 Ⅱ		21727	農学演習 I 農学研究 I 地域環境学特論 II
		幸田 圭一 〈平成31年4月〉 博士(農学)			幸田 圭一 <平成31年4月> 博士(農学)			幸田 圭一 <平成31年4月> 博士(農学)
専	講師	農学演習 I 農学研究 I 森林資源科学特論	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 森林資源科学特論	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 森林資源科学特論
		森林資源科学特論演習 林産学特論 I 林産学特論演習 I			森林資源科学特論演習 林産学特論 I 林産学特論演習 I			森林資源科学特論演習 林産学特論 I 林産学特論演習 I
		澤田 圭 <平成31年4月> 博士(農学)			澤田 圭 <平成31年4月> 博士(農学)			澤田 圭 <平成31年4月> 博士(農学)
専	講師	農学演習 I 農学研究 I 林産学特論 II	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 林産学特論 II	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 林産学特論 II
		林産学特論演習Ⅱ 木質構造学特論			林産学特論演習Ⅱ 木質構造学特論			林産学特論演習Ⅱ 木質構造学特論
		重冨 顕吾 <平成31年4月> 博士(農学)			重富 顕吾 <平成31年4月> 博士(農学)			重冨 顕吾 <平成31年4月> 博士(農学)
専	講師	農学演習 I 農学研究 I	専	講師	農学演習 I 農学研究 I	専	講師	農学演習 I 農学研究 I
		森林資源科学特論			森林資源科学特論			森林資源科学特論
		森林資源科学特論演習 林産学特論 I			森林資源科学特論演習 林産学特論 I			森林資源科学特論演習 林産学特論 I
		林産学特論演習I			林産学特論演習 I			林産学特論演習I
専	講師	齋藤 秀之 〈平成31年4月〉 博士(農学)	専	講師	齋藤 秀之 〈平成31年4月〉 博士(農学)	専	講師	齋藤 秀之 〈平成31年4月〉 博士(農学)
		農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I			農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I			農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I
専	護師	宮本 敏澄 <平成31年4月> 博士(農学)	専	護師	宮本 敏澄 <平成31年4月> 博士(農学)	專	護師	宮本 敏澄 <平成31年4月> 博士(農学)
47		農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I	7		農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I	7		農学演習 I 農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I
		松島 肇 <平成31年4月> 博士(農学)			松島 肇 <平成31年4月> 博士(農学)			松島 肇 <平成31年4月> 博士(農学)
専	講師	農学演習 I 農学研究 I	専	講師	農学演習 I 農学研究 I	専	講師	農学演習 I 農学研究 I
		園芸科学特論 園芸科学特論演習			園芸科学特論 園芸科学特論演習			園芸科学特論 園芸科学特論演習
		森林緑地調査解析学特論 I			森林緑地調査解析学特論 I			森林緑地調査解析学特論I

助教	担当授業科目名  小出 陽平  <平成31年4月> 博士(農学)  農学演習 I			i I			1
	<平成31年4月> 博士(農学)			担当授業科目名			担当授業科目名
	農学演習 I			小出 陽平 <平成31年4月> 博士(農学)			小出 陽平 <平成31年4月> 博士(農学)
	農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習	専	助教	農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習	専	助教	農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習
助教	北崎 一義 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農物育種科学特論 植物育種科学特論演習	専	助教	北崎 一養 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学納育種科学特論 植物育種科学特論演習	専	助教	北崎 一義 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習
助教	MARIA STEFANIE DWIYANTI 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学所究 I 機物育種科学特論 植物育種科学特論演習	専	助教	MARIA SIEFANIE DNIYANTI 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農學所究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習	専	助教	MARIA STEFANIE DWIYANTI 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 展学演習 I 農学研究 I 植物育種科学特論 植物育種科学特論演習
助教	中島 大賢 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論	専	助教	中島 大賢 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論 演習	専	助教	中島 大賢 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論 漢習
助教	津釜 大侑 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 Ⅰ 農学研究 Ⅰ 作物生産生物学特論 作物生産生物学特論演習						
助教	丸山 隼人 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I	専	助教	丸山 隼人 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I	専	助教	丸山 隼人 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I
助教	明 花子 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	助教	- 唄 花子 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	助教	農学研究 I  明 花子 《平成31年4月》 博士(農学)  農学演習 I 農学研究 I  畜産科学特論演習
助教	鈴木 貴弘 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	助教	鈴木 貴弘 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	助教	鈴木 貴弘 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I
助教	早川 徹 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論	専	助教	早川 徹 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I 食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論	専	助教	畜産科学特論演習 早川 (
助教		専	助教	鈴木 裕 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	助教	第習
助教	佐藤 昌直 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I	専	助教	佐藤 昌直 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I	専	助教	佐藤 昌直 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I
助教	農学研究 I 応用分子生物学特論 応用分子生物学特論演習 山下 由衣 〈平成31年4月〉 博士 (生命科学) 農学演習 I 農学研究 I 応用分子生物学特論 応用分子生物学特論 成用分子生物学特論演習	專	助教	農学研究 I  応用分子生物学特論演習  山下 由衣 〈平成31年4月〉 博士(生命科学)  農学演習 I  農学研究 I  応用分子生物学特論 の用分子生物学特論 の用分子生物学特論 の用分子生物学特論 演習  バイオテクノロジー学特論 演習	専	助教	農学研究 I  応用分子生物学特論演習  出下 由衣 〈平成31年4月〉 博士(生命科学) 農学演習 [ 農学研究 I  応用分子生物学特論 大の用分子生物学特論 大の用分子生物学特論演習  バイオテクノロジー学特論 演習
助教	田上 貴祥 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論演 習 応用分子生物学特論	専	助教	田上 貴祥 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 習 応用分子生物学特論	専	助教	田上 貴祥 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 [ 農学研究 I バイオテクノロジー学特論 習 応用分子生物学特論
	助	助教	助教 農学演習 I 農学演習 I 農学海研究 I 標準 特	助数	東空深図 I	東学演習	数数

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		佐分利 亘 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I			佐分利 亘 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I			佐分利 亘 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I
専	助教	農学研究 I バイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論演 習	専	禁師	農学研究 I パイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論演 習	専	禁師	農学研究 I バイオテクノロジー学特論 バイオテクノロジー学特論 習
		食品安全・機能性開発学特論食品安全・機能性開発学特論演習			食品安全・機能性開発学特論 食品安全・機能性開発学特論 演習			食品安全・機能性開発学特証 食品安全・機能性開発学特証 演習
専	助教	東隆行 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I	専	助教	東 隆行 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I	専	助教	東隆行 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I
専	助教	加藤 克 《平成31年4月》 博士 (文学)  農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I	専	助教	加藤 克 《平成31年4月》 博士 (文学)  農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I	専	助教	加藤 克 《平成31年4月》 博士 (文学)  農学演習 I 農学研究 I 生物生態・体系学特論 I
専	助教	山岸 祐介 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	助教	山岸 祐介 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	助教	山岸 祐介 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I
		林産学特論Ⅱ 林産学特論演習Ⅱ			林産学特論 Ⅱ 林産学特論演習 Ⅱ			林産学特論 Ⅱ 林産学特論演習 Ⅱ
専	助教	桂 真也 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I	専	助教	桂 真也 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I	専	助教	桂 真也 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I
		農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I			農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I			農学研究 I 森林緑地調査解析学特論 I
			*	助教	具 成真 〈平成31年4月〉 博士 (農学)	*	助教	具 成真 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I
				助教	農学研究 I  小山 健斗  <平成31年4月> 博士 (農学)		助教	農学研究 I  小山 健斗  〈平成31年4月〉 博士 (農学)
					農学演習 I 農学研究 I			農学演習 I 農学研究 I
			*	助教	首藤 光太郎 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I	*	助教	首藤 光太郎 〈平成31年4月〉 博士 (農学)
					農学研究 I			農学研究 I
						*	助教	北関 直樹 《令和2年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I
兼担	教授	荒木 肇 〈平成31年4月〉 農学博士	兼担	教授	荒木 肇 〈平成31年4月〉 農学博士 実践農学総論			
兼担	教授	山田 敏彦 〈平成31年4月〉 農学博士 温暖化影響学総論	兼担	教授	山田 敏彦 〈平成31年4月〉 農学博士 温暖化影響学総論	兼担	教授	山田 敏彦 〈平成31年4月〉 農学博士 温暖化影響学総論
兼担	教授	実践農学総論 高橋 昌志 〈平成31年4月〉 博士(農学)	兼担	教授	実践農学総論 高橋 昌志 〈平成31年4月〉 博士(農学)	兼担	教授	実践農学総論 高橋 昌志 〈平成31年4月〉 博士(農学)
		畜産科学特論			畜産科学特論			農学フロンティア総論 畜産科学特論
兼担	教授	内藤 哲 〈平成31年4月〉 理学博士						
		バイオテクノロジー学特論 バイオテクノロジー学特論演 習						
兼担	教授	曾根 輝雄 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 人口・食料・環境学総論	兼担	教授	管根 輝雄 <平成31年4月> 博士 (農学) 人口・食料・環境学総論	兼担	教授	曾根 輝雄 <平成31年4月> 博士 (農学) 人口・食料・環境学総論
兼担	教授	微生物生態学特論 井上 京 〈平成31年4月〉 博士(農学)	兼担	教授	微生物生態学特論 井上 京 〈平成31年4月〉 博士(農学)	兼担	教授	微生物生態学特論 井上 京 <平成31年4月> 博士 (農学)
AK III	水顶	温暖化影響学総論 地域環境学特論 I	本担	が改	温暖化影響学総論 地域環境学特論 I	本担	7X TX	温暖化影響学総論 地域環境学特論 I
		河合 正人 <平成31年4月>	1	1	河合 正人 <平成31年4月>	1	1	河合 正人 <平成31年4月>

### ∠修十理积>

<	修士	└課程>						
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	准教授	星野 洋一郎 <平成31年4月> 博士(学術)	兼担	准教 授	星野 洋一郎 <平成31年4月> 博士(学術)	兼担	教授	星野 洋一郎 <令和2年4月> 博士(学術)
		実践農学総論			実践農学総論			実践農学総論
兼担	准教授	石井 一暢 〈平成31年4月〉 博士 (農学)	兼担	准教 授	石井 一暢 <平成31年4月> 博士 (農学)	兼担	准教 授	石井 一暢 <平成31年4月> 博士 (農学)
		データの計測と処理演習 I			スマート農業特論 データの計測と処理演習 I			スマート農業特論 データの計測と処理演習 I
兼担	准教授	内田 義崇 <平成31年4月> Ph.D in Environmental Biogeochemistry (ニュージ・ーランド))	兼担	准教 授	内田 義崇 <平成31年4月> Ph.D in Environmental Biogeochemistry (ニュージ・ラント))	兼担	准教授	内田 義崇 <平成31年4月> Ph.D in Environmental Biogeochemistry (ニュージ・ランド)
		人口・食料・環境学総論			人口・食料・環境学総論	-		人口・食料・環境学総論
						兼担	准教授	高須賀 太一 <令和2年4月> Ph. D. in Biological Sciences (米国)
								パイオテクノロジー学特論 パイオテクノロジー学特論 演習
兼担	講師	高牟禮 逸朗 <平成31年4月> 博士 (農学) 人口・食料・環境学総論	兼担	講師	高牟禮 逸朗 〈平成31年4月〉 博士(農学) 人口・食料・環境学総論	兼担	講師	高牟禮 逸朗 <平成31年4月> 博士 (農学) 人口・食料・環境学総論
		植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習			植物分子育種科学特論植物分子育種科学特論演習			植物分子育種科学特論 植物分子育種科学特論演習
兼担	講師	齋藤 陽子 <平成31年4月> 博士 (農学) 人口・食料・環境学総論	兼担	講師	齋藤 陽子 <平成31年4月> 博士(農学) 人口・食料・環境学総論	兼担	講師	齋藤 陽子 <平成31年4月> 博士 (農学) 人口・食料・環境学総論
兼担	講師	柏木 淳一 <平成31年4月> 博士(農学)	兼担	講師	柏木 淳一 <平成31年4月> 博士(農学)	兼担	講師	柏木 淳一 <平成31年4月> 博士 (農学)
		地域環境学特論Ⅱ			地域環境学特論Ⅱ			地域環境学特論Ⅱ
兼担	助教	平田 聡之 〈平成31年4月〉 博士(農学)	兼担	助教	平田 聡之 <平成31年4月> 博士(農学)	兼担	助教	平田 聡之 <平成31年4月> 博士 (農学)
		実践農学総論 三谷 朋弘			実践農学総論 三谷 朋弘			実践農学総論 三谷 朋弘
兼担	助教	三谷 朋弘 <平成31年4月> 博士 (農学) 実践農学総論	兼担	助教	三谷 朋弘 《平成31年4月》 博士(農学) 実践農学総論	兼担	助教	三谷 朋弘 <平成31年4月> 博士 (農学) 実践農学総論
		中村 剛			中村 剛			中村 剛
専	助教	〈平成31年4月〉 博士 (理学) 農学演習 I	専	助教	マ平成31年4月> 博士 (理学) 農学演習 I	兼担	准教授	<令和2年4月> 博士(理学)
		農学研究 I 生物生態・体系学特論 I 松井 博和			農学研究 I 生物生態・体系学特論 I 松井 博和			生物生態・体系学特論Ⅰ
兼任	非常 勤講 師	マ (平成31年4月> 悪学博士	兼任	非常 勤講 師	マ平成31年4月> 農学博士			
			兼任	非常動脈	小池 孝良 〈平成31年4月〉 農学博士	兼任	非常動膽師	小池 孝良 〈平成31年4月〉 農学博士
				- 44	温暖化影響学総論		1,017	温暖化影響学総論
			兼任	非常動講師	水本 寛基 〈平成31年4月〉 博士 (農学)	兼任	非常動業師	水本 寛基 <平成31年4月> 博士 (農学)
			兼任	非常動講	生物生態・体系学特論 II 土畑 重人 〈平成31年4月〉 博士 (学術)			生物生態・体系学特論Ⅱ
				師	生物生態・体系学特論Ⅲ			
						兼任	非常動牌師	三中 信宏 <令和2年4月> 博士 (農学)
1						1	~	生物生態・体系学特論Ⅲ

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・ 「認可時又は届出時)には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
  そのして・ **國可能又は個世份から要更となっている場所は大学の表生としてください。**・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  ・ 年齢は、**子小ぞ九の年息の5月1日時点の選年齢**を記入してください。
  ・ 専任、6 専門職大学等は第、実等、実 (研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
  ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

#### く修士課程>

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

#### 【令和元年度】

- 《専利元信一教授の担当予定であった「国際農学特論Ⅰ」「国際農学特論Ⅱ」「農学研究特別講義Ⅱ」「農学研究特別講義Ⅱ」「農学研究特別講義Ⅲ」「農学研究特別講義Ⅲ」「農学研究特別講義Ⅲ」「農学研究特別講義Ⅲ」「農学研究特別演習Ⅱ」「農学研究特別演習Ⅱ」「農学研究特別演習Ⅱ」「農学研究特別演習Ⅱ」「農学研究特別演習Ⅱ」について、(専)山本康貴教授に変更。
  ・(専) 小泉草夫教授 平成31年3月退職により就任辞退。「森林資源科学特論」「森林資源科学特論演習」については、当該科目担当教員の(専)佐野雄三教授に変更。
  「農学演習Ⅰ」「農学研究 Ⅰ」については、後任の(専)佐々木貴信教授が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。
  ・(専)佐々木貴信教授 平成31年4月採用、平成31年3月退職の(専)小泉章夫教授の後任として、「農学演習Ⅰ」「農学研究 Ⅰ」を担当。
  ・(専)信濃卓和教授 平成31年4月採用、「農学演習Ⅰ」「農学研究Ⅰ」を担当。
  ・(専)個川摩生教料 平成31年4月採用、「農学演習Ⅰ」「農学研究Ⅰ」を担当。
  ・(専)個川摩生教料 平成31年4月採用、「農学演習Ⅰ」「農学研究Ⅰ」を担当。

- ・(専) 佐々木貴信教授 平成31年4月採用、平成31年3月退職の(専)小泉章夫教授の後任として、「農字演習」」「農字研究」」を担当。
  ・(専) 信濃卓郎教授 平成30年10月教授昇任。
  ・(専) 石塚敏准教授 平成31年4月教授昇任。
  ・(専) 五塚敬准教授 平成31年4月教授昇任。
  ・(専) 五塚敬准教授 平成31年4月教授昇任。
  ・(専) 五塚敬准教授 平成31年4月教授昇任。
  ・(専) 大木健広准教授 平成31年4月教授昇任。
  ・(専) 大木健広准教授 平成31年4月教授昇任。
  ・(専) 大木健広准教授 平成31年4月表明、「農学演習」」「農学研究」」を担当。
  ・(専) 高橋公咲講師 平成31年3月退職により就任辞退。「天然物化学特論」については、当該科目担当教員の(専) 松浦英幸教授に変更。
  「農学演習」」「農学研究」」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。
  ・(専) 津金大伟助教 平成31年3月退職により就任辞退。「作物生産生物学特論」「作物生産生物学特論演習」については、当該科目担当教員の(専) 藤野介延准教授に変更。
  「農学演習」」「農学研究」」「こついては、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。
  ・(庫) 佐分利百助教 平成31年4月講師昇任。

#### 【令和2年度】

- 【1741 < 十尺】 ・(専)阿部 純教授 令和2年3月退職。「農学演習Ⅰ」「農学研究Ⅰ」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため,支障はない。「植物育種科学 特論」「植物育種科学特論演習」については、当該科目担当教員の(専)増田税教授に変更。 ・(専)柳村俊介教授 令和2年3月退職。「農学演習Ⅰ」「農学研究Ⅰ」については,同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため,支障はない。「農業経営学特 論」については、当該科目担当教員の(専)小松知未講師に変更。 ・(専)坂下明彦教授 令和2年3月退職。「農学演習Ⅰ」「農学研究Ⅰ」については,同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため,支障はない。「協同組合学特

- ・(専)坂下明彦教授 令和2年3月退職。「農学演習 I」「農学研究 I」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。「協同組合学特論」については、当該科目担当教員の(専) 朴紅准教授に変更。「・(専) 近藤哲也教授 令和2年3月退職。「農学演習 I」「農学研究 I」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。「園芸科学特論」「園芸科学特論演習」については、当該科目担当教員の(専) 鈴木卓准教授に変更。「森林緑地管理学特論」については、同じ研究分野教員の(専) 愛甲哲也准教授に変更。
  ・(専) 王 秀峰准教授 令和2年3月退職。「農学演習 I」「農学研究 I」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。「地域環境学特論」」については、当該科目担当教員の(専) 谷宏准教授に変更。
  ・(専) 廣田知良教授 令和2年3月退職。「農学演習 I」「農学研究 I」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。「北海道農業生産基際学特論」については、同じ研究分野教員の(専) 大木健広准教授に変更。
  ・(専) 廣田知年教教長の名が野教員の(専) 大木健広准教授に変更。

- 歴金歴子特論」については、同し研究が野教員の(専)大不健仏権教授に変更。
  ・(専)和田大准教授 令和2年3月退職、「農学演習I」「農学研究I」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。「応用微生物学特論」については、同じ研究分野教員の(専)森春英教授に変更。
  ・(専)中村剛助教 令和2年4月他学院担当。「農学演習I」「農学研究I」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。「生物生態・体系学特論I」については、兼担教員として担当。
  ・(専)金澤章准教授 令和2年4月教授昇任。
  ・(専)金澤章准教授 令和2年4月教授昇任。
  ・(専)東山寛准教授 令和2年4月教授 兼担教員から専任教員への切り替え。「科学研究・科学技術と倫理」「農学演習I」「農学研究I」を担当。
  ・(庫)財産機能等へ会の2年4月教授 兼担教員から専任教員への切り替え。「科学研究・科学技術と倫理」「農学演習I」「農学研究I」を担当。
  ・(庫)財産機能会 会和2年4月教授 兼担教員から専任教員への切り替え。「科学研究・科学技術と倫理」「農学演習I」「農学研究I」を担当。

- (専)比良徹講師 令和2年4月准教授昇任。

- ・ (専) 比良徹講師 令和2年4月准教授昇任。
  ・ (専) 北岡直樹 令和2年4月准教授昇任。
  ・ (専) 北岡直樹 令和2年4月採用、「農学演習 I」「農学研究 I」を担当。
  ・ (専) 北岡直樹 令和2年4月採用、「農学演習 I」「農学研究 I」を担当。
  ・ (専) 久保友彦教授を「農業フロンティア総論」の担当から外し、同じ研究分野教員の(専) 貴島祐治教授に変更。
  ・ (専) 人保友彦教授を「農業フロンティア総論」の担当から外し、同じ研究分野教員の(専) 市澤宏昭教授に変更。
  ・ (専) 本門大輔講師を「農業フロンティア総論」の担当から外し、同じ研究分野教員の(専) 小松知未講師に変更。
  ・ (東担) 高橋昌志教授を「農業フロンティア総論」の担当から外し、同じ研究分野教員の(専) 小松知未講師に変更。
  ・ (兼担) 高橋昌志教授を「農業フロンティア総論」の担当に追加。
  ・ (専) 澤内大輔講師を「科学研究・科学技術と倫理」の担当から外し、同じ研究分野教員の(専) 合崎英男准教授に変更。
  ・ (兼任) 松井博和非常勤講師 今和2年3月業務多忙により就任辞退。「リーダーシップ学総論」については、当該科目担当教員の(専) 横田篤教授に変更。
  ・ (専) 松村健教授を「植物育種科学特論」「植物育種科学特論演習」の担当から外し、同じ研究分野教員の(専) 金澤章教授に変更。
  ・ (専) 旅部報名教授を「植物育種科学特論」「植物分子育種科学特論演習」の担当から外し、同じ研究分野教員の(専) 山岸真澄准教授に変更。
  ・ (専) 渡部敏裕准教授を「作物生産生物学特論」「作物生産生物学特論演習」の担当から外し、同じ研究分野教員の(専) は農産教授に変更。
  ・ (専) 渡部報発を収接を「作物生産生物学特論」「パイオテクノロジー学特論演習」に追加。
  ・ (兼任) 土畑 重人非常勤講師 令和2年3月業務多忙により就任辞退。「生物生態・体系学特論Ⅲ」については、(兼任) 三中信宏非常勤講師に変更。
  ・ (専) 佐々木貴信教授を「森林資源科学特論」「森林資源科学特論演習」「林産学特論演習Ⅱ」の担当に追加。

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し
  - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (A C 教員審査) を受けてください。 A C 教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
  - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
  - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

39

### (2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
21	14	0
名	名	名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件 (平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号) により 算出される教員数を記入してください。
  - (2) -② 専任教員等数【大学院】

	Ē	ひ 置 時	の計し	画				現在(報告	告時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
39	38	28	19	124	0	42	35	27	20	124	0
(42) 研究指導教 数		(28) 導補助 識数	(18) 義のみ担当 の教員数	(125)	[ 0 ]	研究指導教			 		
124	(	0)	0 (0)			124		0	0		
				_							
	現在(	報告時)の	完成年度時	の状況			現在(	報告時) 0	り完成年度時	の計画	
教 授	現在( 推教授	報告時)の 講師	完成年度時 助 教	が状況 計 (C)	助手 (C')	教 授	現在(	報告時)の講師	D完成年度時 助 教	の計画 計 (D)	助手 (D')
教 授				計	助手 (C')	教 授				計	
	准教授	講師	助教	計 (C)	(C')		准教授	講師	助教	計 (D)	(D')
42	准教授 35 [△3] 攻員 研究指	講師     27     [ △1 ]     導補助 講託	助教	計 (C) 124	(C')	45	准教授 38 [ 0 ]  女員 研究指	講 師 27	助教	計 (D) 130	(D') 0
42 [ 3 ] 研究指導教	准教授 35 [△3] □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	講師     27     [ △1 ]     導補助 講託	助 教 20 [ 1 ] 義のみ担当	計 (C) 124	(C')	45 [ 6 ] 研究指導教	准教授 38 [ 0 ] 女員 研究指 教員	講 師 27 [ △1 ] [ ※ 資補助 講	助 教 20 [ 1 ] i義のみ担当	計 (D) 130	(D') 0

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、

完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例: 1名減の場合: △1)

- ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
  - [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
- ・専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

#### (2) - ③ 年齢構成

	左松进己	
	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記(C))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	4	4
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
  - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

### (3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	1	後任	補充状	況	京	优任辞退	【未	就任)の理Ⅰ	由	
				必修	農学演習 I			1							
				必修	農学研究 I			1							
1	教授	小泉 章夫	H31.3	選択	森林資源科学特	論		1		H31. 3. 3	1付け退	職の	ため就任辞	退(元	)
				選択	森林資源科学特 演習	論		1							
				必修	農学演習 I			1							
2	講師	髙橋 公咲	H31.4	必修	農学研究 I			1		H31.4.1付(	ナ他大学	学採用	のため就任	辞退	(元)
				選択	天然物化学特論	Î		1							
				必修	農学演習 I			1							
				必修	農学研究 I			1							
3	助教	津釜 大侑	H31. 1	選択	作物生産生物学 論	特		1		H31. 1. 1付(	ナ他大学	学採用	のため就任	辞退	(元)
				選択	作物生産生物学 論演習	特		1							
		合計	(D)						往	<b>後任補充状況</b>	の集計	(E)			
Ę	就任を辞	退した教員数	担当科目	制数の合計	(a) + (b) + (c)	(	①の合計	†数(a	1)	②の合計	十数(b)		③の合計	十数 (c	;)
		<del>.</del>	必	修	6 科目		必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選	択	5 科目		選択	5	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	3	人	自	由	0 科目		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			Ē	†	11 科目		計	11	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
    - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

### (3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の気	担	当予定科目	1	後任	補充状	況		f	锌任等	の理由		
				必修	農学	寅習 I			1							
1	教授	橋床 泰之	R元. 11	必修	農学研	研究 I			1		R	元. 11作	けけ退	職のため(2	)	ļ
				選択	天然特	<b>勿化学特論</b>	i		1							ļ
				必修	農学	寅習 I			1							
2	教授	廣田 知良	R2. 3	必修	農学研	研究 I			1		R2. 3作	けけ他プ	大学採	用のため辞述	艮(2)	ļ
				選択	北海道	農業生産基盤学	特論		1							
				必修	農学	寅習 I			1							
3	准教授	和田大	R2. 3	必修	農学研	研究 I			1		R2. 3作	けけせげ	大学採	用のため辞述	艮(2)	
				選択	応用	微生物学特	詩論		1							
				必修	農学	寅習 I			1							
4	助教	中村 剛	R2. 3	必修	農学研	研究 I			1		R2. 3付け他	也学院專	∮任教.	員就任のため	か辞退	(2)
				選択	生物生	態・体系学特	論I		1							
		合計	(F)							移	<b>後任補充状</b> 沥	の集計	† (G)	)		
	辞任し	た教員数	担当科目	目数の合計	(a) + (	(b) + (c)	1	の合計	】数(a)	)	②の合言	†数(b	)	③の合計	十数(c	)
			必	修	8	科目	业	必修	8	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選	択	4	科目	選	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	4	人	自	由	0	科目	É	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			Ī	i <del>l</del>	12	科目	1	計	12	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) · 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。

- 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
- ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計(ロ	)) + (F)				i	後任補	前充状況の集	計(E	+	(G)		
辞任	等した教員数	担当科目数の合	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)	)	②の合計	十数(b	)	③の合計	†数(c	,)
		必修	14	科目	必修	14	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
l .		選択	9	科目	選択	9	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
/	Α	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	23	科目	計	23	科目	計	0	科目	計	0	科目

# (3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

#### (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況			辞任等(	の理由		
			必修	農学演習I	1						
1	教授	阿部 純	必修	農学研究I	1		P2 3 314	けけ65歩でん	壬期満了退職	(2)	ļ
	7人1人	भूक प्रचानित	選択	植物育種科学特論	1		112. 0. 011	·11700成(1	1707侧 ] 这顿	(2)	
			選択	植物育種科学特論演習	1						
			必修	農学演習 I	1						
2	教授	柳村 俊介	選択	農学研究 I	1		R2. 3. 3	31付け64歳	で定年退職(	2)	
			選択	農業経営学特論	1						
			必修	農学演習 I	1						
3	教授	坂下 明彦	必修	農学研究I	1		R2. 3. 311	寸け65歳で何	壬期満了退職	(2)	ļ
			選択	協同組合学特論	1						
			必修	農学演習 I	1						
			必修	農学研究 I	1						
4	教授	近藤 哲也	選択	園芸科学特論	1		R2. 3. 311	寸け65歳で何	壬期満了退職	(2)	
			選択	園芸科学特論演習	1						
			選択	森林緑地管理学特論	1						
			必修	農学演習 I	1						
5	准教授	王 秀峰	必修	農学研究 I	1		R2. 3. 311	寸け65歳で何	壬期満了退職	(2)	
			選択	地域環境学特論Ⅱ	1						
		É	計				後任補充料	犬況の集計			
	辞任し	た教員数	担当科目数の合言	† (a) + (b) + (c)	①の合計数(a)		②の合計	十数(b)	③の合語	十数(c	)
			必修	10 科目	必修 10	科目	必修	0 科目	必修	0	科目
			選択	8 科目	選択 8	科目	選択	0 科目	選択	0	科目
	5	人	自由	0 科目	自由 0	科目	自由	0 科目	自由	0	科目
			計	18 科目	計 18	科目	計	0 科目	計	0	科目

- (注)・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、<mark>赤字</mark>にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
    - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

    - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

令和元年11月付けで教授1名が退職したが,当該教員の担当科目は,同じ研究分野の教員が授業科目の担当および研究指導を行なうため,支 障はない。

令和2年3月31日付けで教授5名,准教授2名,助教1名が退職したが,当該教員の担当科目は,同じ研究分野の教員が授業科目の担当および研 究指導を行なうため、支障はない。

なお, 教授3名, 准教授3名を令和2年7月1日採用予定で後任補充予定。

また、今後入学してくる学生へは募集要項に当該3名の教員名を記載しないため、学生への影響はない。 (参考)

食品加工工学・川村教授の後任を令和2年7月採用予定で教授公募中

協同組合学・坂下教授の後任を令和2年7月採用予定で教授公募中

園芸学・鈴木(正)教授の後任を令和2年7月採用予定で教授公募中

林産製造学(新設)に令和2年7月採用予定で准教授公募中

昇任した食品機能化学・園山教授の後任を令和2年7月採用予定で准教授公募中

生物化学に令和2年7月採用予定で准教授公募中

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

#### 5 教員組織の状況

<大学院 農学院 農学専攻(博士後期課程)>

# (1) 一① 担当教員表 【認可時又は届出時】

享任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り り り り り り り り り	職名	氏 名	専任・ 兼任 の別	職名	氏名 《就任(予定)年月〉 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名  <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名
専	教授	阿部 純 《平成31年4月》 農学博士 農学博士 農学演習 II 農学研究 II ※全科目令和元年度まで担当	専	教授	阿部 純 <平成31年4月> 農学博士 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			
専	教授	貴島 祐治 〈平成31年4月〉 農学博士	専	教授	貴島 祐治 〈平成31年4月〉 農学博士	専	教授	貴島 祐治 <平成31年4月> 農学博士
専	教授	農学研究Ⅱ 増田 税 〈平成31年4月〉 農学博士	専	教授	農学研究 I 増田 税 <平成31年4月> 農学博士	専	教授	農学研究 I 増田 税 <平成31年4月> 農学博士
専	教授	農学研究Ⅱ 久保 友彦 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	教授	農学研究 I 久保 友彦 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I	専	教授	農学研究 I 久保 友彦 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I
専	教授	農学研究 Ⅱ 松村 健 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 Ⅱ	専	教授	機学研究 I	専	教授	農学研究 Ⅱ 松村 健 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 Ⅱ
専	教授	農学研究 I 近藤 則夫 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I	専	教授	農学研究Ⅱ  近藤 則夫  <平成31年4月> 博士(農学)  農学演習Ⅱ	専	教授	農学研究Ⅱ 近藤 則夫 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ
專	教授	農学演習 I 農学研究 I 柳村 俊介 〈平成31年4月〉 農学演習 I 農学研究 I	專	教授教授	展学演研究  東学演研究  東学研究  東学演  東京  東京  東京  東京  東京  東京  東京  東京  東京  東	專	教授	展学演習 I 展学演列 I 国際最学特論 I 国際最学特論 I 最学研究特別講義 I 最学研究特別講義 I 最学研究特別講義 I 最学研究特別講義 I 最学研究特別演習 I 最学研究特別演習 I 最学研究特別演習 I 最学研究特別演習 I 最学研究特別演習 I
専	教授	※全科目令和2年度まで担当 近藤 巧 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II	専	教授	近藤 巧 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I	専	教授	近藤 巧 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II
専	教授	展学研究 I	専	教授	農学研究Ⅱ 坂下 明彦 〈平成31年4月〉 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ
専	教授	坂爪 浩史 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	教授	坂爪 浩史 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	教授	坂爪 浩史 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	教授	野口 伸 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 II 農学研究 II	専	教授	野口 伸 《平成31年4月》 農学博士 農学演習 II 農学研究 I	専	教授	野口伸 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	教授	岩渕 和則 《平成31年4月》 博士(農学)  農学演習 II 農学研究 II	専	教授	岩渕 和則 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	教授	岩渕 和則 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	教授	展字研究Ⅱ 西邑 隆徳 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	教授	展字研究 II  西邑 隆徳  〈平成31年4月〉 博士(農学)  農学演習 II	専	教授	展字研究Ⅱ 西邑 隆徳 〈平成31年4月〉 博士 (農学)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	玖村 朗人 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	教授	玖村 朗人 <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	玖村 朗人 <平成31年4月> 博士(農学)
		農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	教授	小林 泰男 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	教授	小林 泰男 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	教授	小林 泰男 <平成31年4月> 博士 (農学)
専	教授	農学演習 I 農学研究 I 上田 宏一郎 〈平成31年4月〉 博士(農学)	専	教授	農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 上田 宏一郎 <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 上田 宏一郎 <平成31年4月> 博士(農学)
		農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ
専	教授	伴戸 久徳 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	教授	件戸 久徳 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 II	専	教授	伴戸 久徳 <平成31年4月> 農学博士 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
		※全科目令和2年度まで担当 木村 淳夫 <平成31年4月>			木村 淳夫 〈平成31年4月〉			木村 淳夫 <平成31年4月>
専	教授	農学博士 農学演習 II 農学研究 II	専	教授	農学博士 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	教授	農学博士 農学演習 II 農学研究 II
専	教授	森 春英 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	教授	森 春英 <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	森 春英 <平成31年4月> 博士(農学)
		農学演習Ⅱ農学研究Ⅱ機円無円			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 横田 篤			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 横田 無
専	教授	〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習Ⅱ	専	教授	<平成31年4月> 農学博士 農学演習Ⅱ	専	教授	<平成31年4月> 農学博士 農学演習Ⅱ
専	教授	農学研究 II 橋床 泰之 〈平成31年4月〉 農学博士			農学研究 Ⅱ			農学研究Ⅱ
		農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ						
専	教授	松浦 英幸 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ	専	教授	松浦 英幸 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	教授	松浦 英幸 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ
専	教授	田村 具博 〈平成31年4月〉 博士 (医学)	専	教授	田村 具博 〈平成31年4月〉 博士 (医学)	専	教授	田村 具博 〈平成31年4月〉 博士 (医学)
		農学研究Ⅱ 湯本 勳			農学研究 II 湯本 動			農学研究Ⅱ 湯本 勳
専	教授	マ平成31年4月> 理学博士 農学演習 II	専	教授	<平成31年4月> 理学博士 農学演習Ⅱ	専	教授	<平成31年4月> 理学博士 農学演習Ⅱ
		農学研究Ⅱ 鎌形 洋一 <平成31年4月> 農学博士			農学研究Ⅱ 鎌形 洋一 <平成31年4月> 農学博士			農学研究 I 鎌形 洋一 <平成31年4月> 農学博士
専	教授	農学演習 II 農学研究 II	専	教授	農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	教授	農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	教授	大原 昌宏 <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	大原 昌宏 <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	大原 昌宏 <平成31年4月> 博士(農学)
		農学演習 II 農学研究 II			農学演習 II 農学研究 II			農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ
専	教授	荒木 仁志 <平成31年4月> 博士 (理学) 農学演習Ⅱ	専	教授	荒木 仁志 <平成31年4月> 博士 (理学) 農学演習Ⅱ	専	教授	荒木 仁志 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習Ⅱ
		農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ
		秋元 信一 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I 国際農学特論 I			秋元 信一 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I			秋元 (4-4 月   《平成31年4 月   博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 II
専	教授	農学研究特別議義 I 農学研究特別議義 I 農学研究特別議義 I 農学研究特別議義 I 農学研究特別漢書 I 農学研究特別漢書 I 農学研究特別漢書 I 農学研究特別漢書 II 農学研究特別漢書 IV	専	教授		専	教授	
専	教授	富士田 裕子 〈平成31年4月〉 理学博士	専	教授	富士田 裕子 〈平成31年4月〉 理学博士	専	教授	富士田 裕子 <平成31年4月> 理学博士 農学演習Ⅱ
		農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			農字演省Ⅱ 農学研究Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ

<	博士	上後期課程>						
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授		専	教授	鮫島 良次 <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	飯島 良次 <平成31年4月> 博士 (農学)
		農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	教授	石黒 宗秀 <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	石黒 宗秀 <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	石黒 宗秀 <平成31年4月> 博士 (農学)
		農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
		波多野 隆介 〈平成31年4月〉 農学博士			波多野 隆介 〈平成31年4月〉 農学博士			波多野 隆介 <平成31年4月> 農学博士
専	教授	農学演習 I 農学隊形 I 園際農学特別研究 I 国際農学特別研究 I 国際農学特別研究 II 国際農学特別研究 IV 国際農学特別研究 V ※金科目令和 2 年度まで担当	専	教授	農学濟習 I 農学研究 II 國際農学特別研究 I 國際農学特別研究 II 國際農学特別研究 II 國際農学特別研究 IV 國際農学特別研究 IV	専	教授	農学演習 I 農学研究 I 国際農学特別研究 I 国際農学特別研究 I 国際農学特別研究 I 国際農学特別研究 IV 国際農学特別研究 IV
専	教授	平野 高司 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	教授	平野 高司 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	教授	平野 高司 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I
専	教授	浦木 康光 〈平成31年4月〉 理学博士 農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ	専	教授	浦木 康光 <平成31年4月> 理学博士 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	教授	浦木 康光 <平成31年4月> 理学博士 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	教授	佐野 雄三 <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	佐野 雄三 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	教授	佐野 雄三 〈平成31年4月〉 博士(農学)
		農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ			農学演習 II 農学研究 II			農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ
専	教授	小泉 章夫 〈平成31年4月〉 農学博士 農学調査 農学研究 I ※全科目令和2年度まで担当						
専	教授	中村 太士 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 II 農学研究 II	専	教授	中村 太士 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 II 農学研究 II	専	教授	中村 太士 〈平成31年4月〉 農学博士 農学演習 I 農学研究 I
専	教授	山田 孝 〈平成31年4月〉 博士 (農学)	専	教授	山田 孝 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	教授	山田 孝 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ
専	教授	農学研究 II  「廃田 知良  《平成31年4月>  博士 (農学)  農学演習 II	専	教授	農学研究Ⅱ 廃田 知良 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ			農学研究Ι
		農学研究 II			農学研究Ⅱ 柿澤 宏昭			柿澤 宏昭
専	教授	<平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	教授	<平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	教授	<平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	教授	近藤 哲也 〈平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I ※全科目令和元年度まで担当	専	教授	近藤 哲也 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I			
			*	教授	佐々木 貴信 〈平成31年4月〉 博士(工学) 農学演習II	*	教授	佐々木 貴信 〈平成31年4月〉 博士 (工学) 農学演習 II
-			-		農学研究Ⅱ	-		農学研究Ⅱ
			*	教授	信濃 卓郎 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I	*	教授	信濃 卓郎 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II
		金澤 章			<b>農学研究Ⅱ</b> 金澤 章	-		<b>農学研究Ⅱ</b> 金澤 章
専	准教授	では、 マ平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教授	ででする。 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	教授	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
専	准教授	山岸 真澄 <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教授	山岸 真澄 <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教 授	山岸 真澄 <平成31年4月> 博士(農学)
		農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			農学演習 II 農学研究 II			農学演習 II 農学研究 II
専	准教授	岡 紀邦 〈平成31年4月〉 農学博士	専	准教授	岡 紀邦 <平成31年4月> 農学博士	専	准教 授	岡 紀邦 〈平成31年4月〉 農学博士
		展学演音 Ⅱ 農学研究 Ⅱ			農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ
								// Q

	<del>    </del>	L 该别						
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教 授	渡部 敏裕 <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教 授	渡部 敏裕 <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教授	渡部 敏裕 <平成31年4月> 博士 (農学)
		農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 藤野 介延			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 藤野 介延			農学演習I 農学研究I 藤野 介延
専	准教 授	<平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教 授	<平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教 授	<平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	准教授		専	准教授	鈴木 卓 〈平成31年4月〉 博士 (農学)	専	准教授	金木 卓 <平成31年4月> 博士 (農学)
	18	農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ		18	農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ		18	農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ
専	准教授	合崎 英男 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	准教授	合崎 英男 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教授	合崎 英男 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I
専	准教授	朴 紅 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	准教 授	朴 紅 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	准教授	朴 紅 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ
	准教	農学研究 II		准教	農学研究II  岡本 博史  <平成31年4月>		准教	農学研究Ⅱ 岡本 博史 <平成31年4月> 博士(農学)
専	授	農学演習 II 農学研究 II	専	授	博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	授	農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ
専	准教授	清水 直人 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	准教 授	清水 直人 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	准教授	清水 直人 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ
	准教	農学研究 Ⅱ  小関 成樹 〈平成31年4月〉 博士 (農学)		准教	機学研究Ⅱ  小関 成樹 <平成31年4月> 博士 (農学)		准教	農学研究Ⅱ  小関 成樹 <平成31年4月> 博士(農学)
専	授	農学演習 II 農学研究 II	専	授	農学演習 II 農学研究 II	専	授	農学演習II 農学研究II
専	准教授	小林 謙 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教授	小林 謙 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教授	小林 謙 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	准教 授	若松 純一 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	准教 授	若松 純一 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	准教授	若松 純一 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ
専	准教授	農学研究Ⅱ 川原 学 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	准教授	農学研究 II  川原 学  《平成31年4月> 博士 (農学)  農学演習 II	専	准教授	農学研究Ⅱ 川原 学 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ
専	准教授	農学研究 II	専	准教授	農学研究Ⅱ  / 小池 聡  <平成31年4月> 博士(農学)  農学演習Ⅱ	専	准教授	農学研究Ⅱ  小池 聡  〈平成31年4月〉 博士(農学)  農学演習Ⅱ
		農学研究Ⅱ 浅野 眞一郎			農学研究Ⅱ 浅野 眞一郎			農学研究Ⅱ 浅野 眞一郎
専	准教 授	〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教 授	<平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教 授	<平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	准教授	尾之内 均 <平成31年4月> 博士(理学)	専	准教授	尾之内 均 <平成31年4月> 博士(理学)	専	准教授	尾之内 均 <平成31年4月> 博士(理学)
		農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 園山 慶			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 園山 慶			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 園山 慶
専	准教授	(平成31年4月) 博士 (農学) 農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ	専	教授	《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	教授	(本元31年4月> (本元31年4月> (本元31年4月) (本元31年4月) (本元31年2日) (本元31年2日) (本元31年2日) (本元31年2日) (本元31年3日) (本元31年3日) (本元31年3日) (本元31年3日) (本元31年4月) (本元3
専	准教 授	石塚 敏 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	教授	石塚 敏 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	教授	石塚 敏 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ
専	准教	農学研究 II  和田 大  <平成31年4月> 博士(農学)	專	准教	農学研究 II  和田 大  <平成31年4月>  博士(農学)			農学研究 I
-47	授	農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ	-47	授	農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			
専	准教授	江澤 辰広 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 Ⅱ	専	准教 授	江澤 辰広 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	准教授	江澤 辰広 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ
		農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ			農学研究 II

		[俊期誄程 <i>]</i>	-					
専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	橋本 誠 <平成31年4月> 博士(薬学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教授	橋本 誠 <平成31年4月> 博士(薬学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教授	橋本 誠 《平成31年4月》 博士(薬学) 農学演習 I 農学研究 I
専	准教授	福士 幸治 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	准教授	福士 幸治 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	准教授	福士 幸治 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
毎	准教授	森田 直樹 <平成31年4月> 博士(理学) 農学演習 II 農学研究 II	専	准教授	森田 直樹 《平成31年4月》 博士(理学) 農学演習 II 農学研究 II	専	准教授	森田 直樹 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習 I 農学研究 I
専	准教授	北川 航 <平成31年4月> 博士(工学)	専	准教授	北川 航 〈平成31年4月〉 博士 (工学) 農学演習Ⅱ	専	准教授	北川 航 〈平成31年4月〉 博士(工学) 農学演習Ⅱ
専	准教授	農学研究Ⅱ 菊池 義智 〈平成31年4月〉 博士 (理学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教授	農学研究Ⅱ 菊池 義智 <平成31年4月> 博士 (理学) 農学演習Ⅱ	専	准教授	農学研究Ⅱ  菊池 義智 〈平成31年4月〉 博士 (理学)  農学演習Ⅱ
専	准教授	加藤 創一郎 〈平成31年4月〉 博士 (農学)	専	准教授	農学研究Ⅱ  加藤 創一郎  《平成31年4月》  博士 (農学)  農学演習Ⅱ	専	准教授	機学研究 I
専	准教授	展学研究II  長谷川 英祐  《平成31年4月》  博士 (理学)  展学演習 II	専	准教授	展学研究II  長谷川 英祐  《平成31年4月》  博士 (理学)  農学演習II	専	准教授	農学研究 II  長谷川 英祐  〈平成31年4月〉  博士 (理学)  農学演習 II
専	准教授	農学研究 II  吉澤 和徳  《平成31年4月》  博士 (理学)  農学演習 II	専	准教授	農学研究II 吉澤 和徳 《平成31年4月》 博士(理学) 農学演習II	専	准教授	農学研究 II 吉澤 和徳 《平成31年4月》 博士(理学)
専	准教授	農学研究Ⅱ 中原治 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	准教授	農学研究Ⅱ 中原 治 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	准教授	農学研究Ⅱ 中原治 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ
専	准教授	農学研究 I 谷 宏 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	准教授	農学研究Ⅱ 谷 宏 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教授	農学研究 I 谷 宏 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I
専	准教授	※全科目令和2年度まで担当 王 秀峰 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	准教授	王 秀峰 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I			
専	准教授	※全科目令和元年度まで担当 玉井 裕 <平成31年4月> 博士(農学) 歴学演習 I	専	教授	玉井 裕 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	教授	玉井 裕 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I
専	准教授	農学研究Ⅱ   荒川 圭太 <平成31年4月>  博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教授	農学研究Ⅱ 荒川 圭太 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	准教授	農学研究 I 荒川 圭太 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I
専	准教授	遊谷 正人 〈平成31年4月〉 博士(農学)	専	教授	遊谷 正人 <令和元年10月> 博士 (農学) 農学演習 Ⅱ	専	教授	遊谷 正人 <令和元年10月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ
専	准教授	農学研究 I 森本 (小川) 淳子 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	准教授	農学研究Ⅱ  森本 (小川) 淳子 〈平成31年4月〉 博士 (農学)  農学演習Ⅱ  農学研究Ⅱ	専	准教授	農学研究 I 森本 (小川) 淳子 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I
専	准教授	笠井 美青 <平成31年4月> Ph. D in Environmental Sciences (オーストラリア)	専	准教授	笠井 美青 <平成31年4月> Ph. D in Environmental Sciences (オーストラリア)	専	准教授	笠井 美青 <平成31年4月> Ph.D in Environmental Sciences (オーストラリア)
専	准教授	度学研究 I	専	准教授	農学研究Ⅱ  庄子 康 〈平成31年4月〉 博士 (農学)  農学演習Ⅱ  農学研究Ⅱ	専	准教授	度学研究I

享任・ 表担・ を任 O別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	愛甲 哲也 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	准教授	愛甲 哲也 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ	専	准教授	愛甲 哲也 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 I
			*	准教授	大木 健広 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 II 農学研究 II	*	准教授	大木 健広 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
					RTWN 4	*	准教授	東山 寛 〈令和2年4月〉 博士(農学)
専	講師	山田 哲也 <平成31年4月> 博士(学術) 農学演習Ⅱ	専	講師	山田 哲也 <平成31年4月> 博士 (学術)	専	講師	農学研究Ⅱ 山田 哲也 <平成31年4月> 博士(学術) 農学演習Ⅱ
専	講師	農学研究 II 小野寺 康之 〈平成31年4月〉 博士(農学)	専	講師	農学研究Ⅱ 小野寺 康之 <平成31年4月> 博士(農学)	専	講師	農学研究Ⅱ 小野寺 康之 <平成31年4月> 博士(農学)
		農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	講師	畑谷 達児 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	講師	畑谷 達児 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	講師	畑谷 達児 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	講師	中原 (須藤) 健二 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	講師	中原(須藤) 健二 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	講師	中原(須藤) 健二 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	講師	犬飼 剛 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 II	専	講師	大飼 剛 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 II	専	講師	大飼 剛 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ
専	講師	農学研究Ⅱ 柏木 純一 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	農学研究 II 柏木 純一 <平成31年4月> 博士(農学)	専	講師	農学研究 I 柏木 純一 〈平成31年4月〉 博士 (農学)
		農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ
専	講師	実山 豊 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	講師	実山 豊 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	講師	実山 豊 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 II
専	講師	秋野 聖之 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 Ⅱ	専	講師	秋野 聖之 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	秋野 聖之 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II
専	講師	農学研究 I 志村 (田上) 華子 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I	専	講師	農学研究 I 志村 (田上) 華子 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 I	専	講師	農学研究Ⅱ 志村(田上) 華- 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ
専	講師	農学研究 I 清水池 義治 《平成31年4月》 博士(農学) 農学演習 I	専	講師	農学研究 I 清水池 義治 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I	専	講師	農学研究Ⅱ 清水池 義治 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ
専	講師	農学研究Ⅱ 澤内 大輔 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	農学研究 Ⅱ 澤内 大輔 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 Ⅱ	専	講師	農学研究Ⅱ 澤内 大輔 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ
専	講師	農学研究 I	専	講師	農学研究 I	専	講師	農学研究Ⅱ  小松 知未  〈平成31年4月> 博士(農学)  農学演習Ⅱ
専	講師	農学研究 II 東山 正幸 《平成31年4月》 博士(農学)	専	講師	農学研究 I 奥山 正幸 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 I	専	講師	農学研究Ⅱ 奥山 正幸 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ
専	講師	農学研究Ⅱ 比良 徹 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	農学研究Ⅱ 比良 徹 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	准教授	農学研究Ⅱ ・ 比良 徹 ・ 令和2年4月 博士 (農学) 農学演習Ⅲ
		農学研究Ⅱ 加藤 英介 <平成31年4月>			農学研究Ⅱ 加藤 英介 <平成31年4月>			農学研究Ⅱ 加藤 英介 <平成31年4月> 博士 (理学)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	:後期課程> 氏 名 <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
専	講師	吹谷 智 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	吹谷 智 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	吹谷 智 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ		
		農学研究Ⅱ 高橋 公咲 <平成31年4月>			農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ		
専	講師	博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 II								
専	講師	崎浜(高城) 靖子 《平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	講師	崎浜(高城) 靖子 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	講師	崎浜(高城) 靖子 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ		
専	講師	山本 忠男 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 Ⅱ	専	講師	山本 忠男 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	山本 忠男 <平成31年4月>		
専	講師	農学研究Ⅱ 同田 啓嗣 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	講師	農学研究Ⅱ   ○	専	講師	農学研究I		
専	講師	倉持 寛太 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	倉持 寛太 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	倉持 寛太 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習Ⅱ		
専	講師	農学研究 I 山田 浩之 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I	専	講師	農学研究Ⅱ 山田 浩之 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	農学研究I 山田 浩之 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習I		
専	講師	農学研究 Ⅱ  幸田 圭一  〈平成31年4月〉 博士 (農学)	専	講師	農学研究 II  幸田 圭一  〈平成31年4月〉  博士 (農学)	専	講師	農学研究 I 幸田 圭一		
専	講師	農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 澤田 圭 〈平成31年4月〉 博士(農学)	専	講師	農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 澤田 圭 〈平成31年4月〉 博士(農学)	専	講師	農学演習 I 農学研究 I 澤田 圭 〈平成31年4月〉 博士(農学)		
		農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 重富 顕吾 〈平成31年4月〉			農学演習II 農学研究II 重富 顕吾 <平成31年4月>			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 重富 顕吾 <平成31年4月>		
専	講師	博士 (農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	講師	博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	講師	博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I		
専	講師	齋藤 秀之 〈平成31年4月〉 博士(農学)  農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	講師	齋藤 秀之 〈平成31年4月〉 博士(農学)  農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	講師	齋藤 秀之 〈平成3/年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ		
専	講師	宮本 歓澄 〈平成31年4月〉 博士(農学)	専	講師	宮本 歓澄 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	宮本 敏澄 〈平成31年4月〉 博士 (農学)		
専	講師	農学研究 II  松島 肇  <平成31年4月> 博士(農学)  農学演習 II	専	講師	農学研究Ⅱ 松島 肇 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	講師	農学研究 I 松島 肇 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習 I		
専	助教	農学研究Ⅱ 小出 陽平 〈平成31年4月> 博士(農学)	専	助教	農学研究Ⅱ 小出 陽平 <平成31年4月> 博士(農学)	専	助教	農学研究Ⅱ 小出 陽平 <平成31年4月> 博士(農学)		
		農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 北崎 一義 〈平成31年4月〉			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 北崎 一義 <平成31年4月>			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 北崎 一義		
専	助教	博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	助教	博士 (農学) 農学演習 I 農学研究 I	専	助教	<平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ		
専	助教	MARIA STEFANIE DWIYANTI <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	助教	MARIA STEFANIE DWIYANTI <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 II 農学研究 II	専	助教	MARIA STEFANIE DWIYANTI <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習 II 農学研究 II		
専	助教	中島 大賢 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 農学演習 II	専	助教	中島 大賢 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習II	専	助教	中島 大賢 〈平成31年4月〉 博士(農学) 農学演習II		
専	助教	農学研究 I 津釜 大侑 <平成31年4月> 博士(農学)			農学研究 II			農学研究Ⅱ		
		農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ								

	<del>-1</del> →	【 <b>伎</b> 期 誄 程 <i>之</i>						
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	丸山 隼人 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	助教	丸山 隼人 <平成31年4月> 博士(農学)	専	助教	丸山 隼人 <平成31年4月> 博士(農学)
		農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ			農学演習 Ⅱ 農学研究 Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	助教	明 花子 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	助教	順 花子 <平成31年4月> 博士(農学)	専	助教	明 花子 <平成31年4月> 博士(農学)
		農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
専	助教	鈴木 貴弘 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	助教	鈴木 貴弘 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	助教	鈴木 貴弘 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ
		農学研究 Ⅱ			農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ
専	助教	早川 徹 <平成31年4月> 博士 (農学)	専	助教	早川 徹 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 II	専	助教	早川 徹 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ
		農学研究 Ⅱ			農学研究Ⅱ			農学研究 II
専	助教	鈴木 裕 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	助教	鈴木 裕 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	助教	鈴木 裕 <平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ
		農学研究 Ⅱ			農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ
専	助教	佐藤 昌直 <平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 II	専	助教	佐藤 昌直 <平成31年4月> 農学演習Ⅱ	専	助教	佐藤 昌直 〈平成31年4月〉 農学演習Ⅱ
-		農学研究 II 山下 由衣			農学研究 II 山下 由衣			農学研究Ⅱ
専	助教	〈平成31年4月〉 博士(生命科学) 農学演習Ⅱ	専	助教	<平成31年4月> 博士(生命科学) 農学演習Ⅱ	専	助教	山下 由衣 〈平成31年4月〉 博士 (生命科学) 農学演習Ⅱ
		農学研究 II 田上 貴祥			農学研究 II 田上 貴祥			農学研究Ⅱ 田上 貴祥
専	助教	<平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ	専	助教	<平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ	専	助教	<平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習Ⅱ
		農学研究 Ⅱ 佐分利 亘 <平成31年4月> 博士 (農学)			農学研究Ⅱ 佐分利 亘 <平成31年4月> 博士 (農学)			農学研究 II  佐分利 亘  <平成31年4月> 博士(農学)
専	助教	農学演習 II 農学研究 II	専	講師	農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	講師	農学演習 II 農学研究 II
専	助教	東隆行 <平成31年4月> 博士(理学)	専	助教	東隆行 <平成31年4月> 博士 (理学)	専	助教	東隆行 〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習Ⅱ
		農学演習 I 農学研究 I 中村 剛			農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ 中村 剛			農学研究Ⅱ
専	助教	〈平成31年4月〉 博士(理学) 農学演習Ⅱ	専	助教	<平成31年4月> 博士 (理学) 農学演習Ⅱ			
		農学研究Ⅱ 加藤 克			農学研究Ⅱ 加藤 克			加藤 克
専	助教	平成31年4月> 博士(文学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	助教	「加藤 元 〈平成31年4月〉 博士(文学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ	専	助教	《平成31年4月》 博士(文学) 農学演習Ⅱ 農学研究Ⅱ
		展字研究Ⅱ 山岸 祐介 <平成31年4月>			展字研究 II 山岸 祐介 <平成31年4月>			展字研究』 山岸 祐介 <平成31年4月>
専	助教	博士 (農学)	専	助教	博士 (農学) 農学演習 II	専	助教	博士 (農学) 農学演習 II
		農学研究 I 桂 真也	-		農学研究Ⅱ 桂 真也			農学研究 II 桂 真也
専	助教	任 具也 〈平成31年4月〉 博士(農学)	専	助教	任 具也 〈平成31年4月〉 博士 (農学)	専	助教	性 具也 <平成31年4月> 博士 (農学)
		農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ			農学研究Ⅱ 異 成真
			*	助教	<平成31年4月> 博士 (農学) 農学演習 II	*	助教	<平成31年4月> 博士(農学) 農学演習Ⅱ
					農学研究Ⅱ 小山 健斗			農学研究Ⅱ 小山 健斗
			*	助教	小山 健斗 〈平成31年4月〉 博士 (農学)	*	助教	小山 健斗 〈平成31年4月〉 博士(農学)
			-		農学研究Ⅱ 首萬 光太郎			農学研究Ⅱ 首義 光太郎
			*	助教	首藤 光太郎 《平成31年4月》 博士 (農学) 農学演習 I	*	助教	首第 光太郎 〈平成31年4月〉 博士 (農学)
					農学研究 II			農学研究Ⅱ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						#	助教	北岡 直樹 〈令和2年4月〉 博士(農学) 農学演習II
								農学研究 I

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  ・ 「認可時又は届出時)には 設置認可時又は届出時の教員全て (兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で・ **認可能又は届出時から変更となっている順応は支売の表生としてください。**・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の選年齢**を記入してください。
  ・ 専任 (専門職大学等はありまります。)・ 東氏 (専門職大学等はあります。)・ 第七 (専門職大学等はあります。)・ 第七 (専門職大学等はあります。)・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

#### 【令和元年度】

- ・(専)秋元信一教授の担当予定であった「国際農学特論 I 」「国際農学特論 II 」「農学研究特別講義 I 」「農学研究特別講義 I 」「農学研究特別講義 II 」「農学研究特別講義 II 」「農学研究特別演習 I 」「農学研究特別演習 II 」「農学研究特別講義 II 」「農学研究特別演習 II 」「農学研究特別では、
- ・(等)/小水学人が投 下が31年8月20年 「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」については、後任の(専)佐々木貴信教授が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。 ・(専)佐々木貴信教授 平成31年4月採用、平成31年3月退職の(専)小泉章夫教授の後任として、「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」を担当。 ・(専)信濃卓郎教授 平成31年4月採用、「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」を担当。 (専) 佐々木賞信教授 平成31年4月採用、 干成31年3月巡報以入中バッチへがおいて、
   (専) 信濃卓郎教授 平成31年4月採用、「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」を担当。
   (専) 国山慶准教授 平成30年10月教授昇任。
   (専) 石塚敏准教授 平成31年4月教授昇任。
   (専) 玉井裕准教授 平成31年4月教授昇任。
   (専) 大木健広准教授 平成31年4月採用、「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」を担当。

- ・(専)高橋公咲講師 平成31年3月退職
- 「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。
- ・使う演者大有助教 平成31年3月退職 「農学演習II」「農学研究II」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。

- 「展子演音』」「展子研究」」「こいては、同じ切先が野の教具かヨ政件は担害 ・(専)佐分利豆助教 平成31年4月採用、「農学演習 II」「農学研究 II」を担当。 ・(専) 呉成真助教 平成31年4月採用、「農学演習 II」「農学研究 II」を担当。 ・(専) 南族大成郎 平成31年4月採用、「農学演習 II」「農学研究 II」を担当。 ・(専) 南族大成郎 平成31年4月採用、「農学演習 II」「農学研究 II」を担当。 ・(専) 澁谷 正人准教授 今和元年10月教授昇任。

- ・(専)橋床 泰之教授 令和元年11月退職 「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。

### 【令和2年度】

- 同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、
- ・(専)柳村俊介教授 令和2年3月退職 「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。 ・(専)坂下明彦教授 令和2年3月退職 「農学演習Ⅲ」「農学研究Ⅲ」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。 ・(専)近藤哲也教授 令和2年3月退職 「農学演習Ⅲ」「農学研究Ⅲ」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。

- ・(専)王 秀峰准教授 令和2年4月退職 「農子演習II」「農子研究II」については、同じ研究分野の教員が当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。
  ・(専)匿 知良教授 令和2年3月退職 「農学演習II」「農学研究II」については、同じ研究分野の教員がが当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。
  ・(専) 暦田 知良教授 令和2年3月退職 「農学演習II」「農学研究II」については、同じ研究分野の教員がが当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。
  ・(専) 和田 大准教授 令和2年4月退職 「農学演習II」「農学研究II」については、同じ研究分野の教員がが当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。
  ・(専) 中村 剛助教 令和2年4月地学院担当 「農学演習II」「農学研究II」については、同じ研究分野の教員がが当該科目担当及び研究指導を行うため、支障はない。
- · (専)中村 剛助教 令和2年4月他学院担当 · (専)金澤 章准教授 令和2年4月教授昇任
- ・(専) 比良 微講師 令和2年4月教授 兼担教員から専任教員への切り替え。「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」を担当 ・(車) 比良 微講師 令和2年4月教授 東担教員から専任教員への切り替え。「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」を担当
- 直樹 令和2年4月採用, 「農学演習Ⅱ」「農学研究Ⅱ」を担当。
- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が実を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
  - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (A C教員審査) を受けてください。 A C教員審査<u>を受けずに事任教員として授業等を担当することは出来ません。</u>
    ・ 「専任教員採用等変更書(A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

  - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。 ・ 不要な年度(平成30年度闡設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

### (2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
12	8	0
名	名	名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件 (平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号) により 算出される教員数を記入してください。
  - (2) -② 専任教員等数【大学院】

	ā	设置 時	の計に	画				現在(報告	i時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
35	37	28	19	119	0	42	35	27	20	124	0
(42)	(37)	(28)	(18)	(125)	[ 0 ]						
研究指導教 数			義のみ担当 の教員数			研究指導教 数			義のみ担当 の教員数		
119 (121)		0)	0 (0)			124		0	0		
	現在(	報告時)の	完成年度時	の状況			現在(	報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 ( C ' )	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
40	34	27	20	121	0	45	38	27	20	130	0
[ 5 ]	[ △3 ]	[ △1 ]	[1]	[2]	[ 0 ]	[ 10 ]	[ 1 ]	[ △1 ]	[ 1 ]	[ 11 ]	[ 0 ]
研究指導教 数			義のみ担当 の教員数			研究指導教 数			義のみ担当 の教員数		
121	(	)	0			130		0	0		
Γ 2 1	Г	0 1	Γ01	/		Γ 11	1 г	о 1 г	0 1		

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、
  - 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例: 1名減の場合: △1)
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
    - [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
  - ・専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

#### (2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	4	4
歳	名	名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
  - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況( $\mathbf{C}$ ') = 0 算出不可 %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

### (3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の	担当予定科	目	後任	補充状法	兄	就任辞退(未就任)の理由					
1	教授	小泉 章夫	H31. 3	必修	農学演習Ⅰ	[	1			H31.3.31付け退職のため就任辞退(元)					
'	我按	小水 早天	1131.3	必修	必修 農学研究 Ⅱ		1			1131.3.31917 返職の75の統任辞退(元)					, I
2	講師	高橋 公咲	H31. 4	必修	農学演習Ⅰ	[	1			   H31.4.1付け他大学採用のため就任辞退(元)					<del></del>
	바마	同情 公妖	1151.4	必修	農学研究Ⅰ	I		1		1101. 4. 1791	八巴人	ひとなりがに	計区 (	<i>)</i> ()	
3	助教	津釜 大侑	H31. 1	必修	農学演習Ⅰ	I		1		U21 1 14444+学校			田のため部は独坦(元)		
3	助叙	净金 人們	1131.1	必修	農学研究Ⅰ	[		1		H31.1.1付け他大学採用のため就任辞退(元)					<i>)</i> ()
		合計	(D)						後	<b>经任補充状況</b>	の集計	(E)			
芀	就任を辞	退した教員数	担当科目	目数の合計	(a) + (b) + (c)	(a) + (b) + (c) ①の合計数 (a)			②の合計数 (b) ③の合計数 (c)				)		
			必	修	6 科目	į	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選	択	0 科目	j	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	3	人	自	由	0 科目		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計 6 科目		6 科目		計	6	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)一②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
    - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

    - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

#### (3) -② 専仟教員辞仟の理由及び後仟補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の	別 担	担当予定科目		後任補充状況		況	辞任等の理由							
1	1 教授 橋床 泰之		R元. 11	必修	農学	演習Ⅱ			1		R元.11付け退職のため(2)			)				
'	秋坂	恒水 ※人	11	必修	農学	研究Ⅱ			1		N,	נין דד .טל	17 区	良ひノたなノ(と	,			
2	教授	廣田 知良	R2. 3	必修	農学	学演習Ⅱ		1			R2.3付け他大学採用のため辞退(2)							
	秋1文	演山 邓及	112. 0	必修	農学	研究Ⅱ			1		NZ. 0 P	17 67	.于床	カリノにはノロチル	<u>x</u> (2)			
3	准教授	和田大	R2. 3	必修	農学	演習Ⅱ			1		R2.3付け他大学採用のため辞退(2)		田のため辞書	ためむほ (2)				
J	准		112. 0	必修	農学	研究Ⅱ			1				<u>x</u> (2)					
4	助教	中村 剛	R2. 3	必修		演習Ⅱ		1			 - R2.3付け他学院専任教員就任のため辞退(2)							
	19133	נינייו ניון דרי	112.0	必修	農学	研究Ⅱ			1		1/2. 3円 7 他于阮寺任教員就		良が正りため	/奶件区(2)				
		合詞	† (F)					後任補充状況の集計(G)										
	辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			(1	①の合計数(a)			②の合計数 (b) ③の合計数			数(c)	١			
			业	修	8	科目	Ý.	<b>必修</b>	8	科目	必修	0	科目	必修	0	科目		
			選	択	4	科目	迢	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
	4	4 人		4 \		l由	0	科目	É	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						it .	8	科目	,	計	8	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
    - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計(E)+(G)								
辞任等した教員数			担当科目数の合語	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)		②の合計	数(b	)	③の合計数 (c)		
			必修	14	科目	必修	14	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	7		選択	0	科目	選択	0	0 科目 選択 0 科目	選択	0	科目			
		人	自由	0	科目自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
			計	14	科目	計	14	科目	計	0	科目	計	0	科目

# (3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	ろ 必修・選択・自由の別		定科目	後任補充	状況	辞任等の理由							
1 料坪 阿並 統		必修	農学演習Ⅱ		1			D2 2 21分は65等では期港フ2日時 (2)							
'	1 教授 阿部 純		必修	農学	研究Ⅱ	1			- R2. 3. 31付け65歳で任期満了退職(2) 						
2	教授	柳村 俊介	必修	農学演習 Ⅱ		1			D0 0 01仕止(4先云中左阳畴 (0)						
	我拉	例作」「友川	選択	農学	研究Ⅱ	1			- R2. 3. 31付け64歳で定年退職(2)						
3	教授	坂下 明彦	必修	農学演習 Ⅱ		1			R2. 3. 31付け65歳で任期満了退職 (2)						
J	我拉	双下 明彦	必修	農学	研究Ⅱ	1			NZ. 3. 317	刊703歳で任期両」返職(2)					
4	教授 近藤 哲也		必修	農学演習 Ⅱ		1			R2.3.31付け65歳で任期満了退職(2)						
1			必修	農学	研究 Ⅱ	1			12.0.01月1700/成(上州川)区地(乙)						
5	5		必修	農学演習Ⅱ		[習Ⅱ ①			- R2.3.31付け65歳で任期満了退職(2				(2)	<b>)</b> )	
J	准教授	王 秀峰	必修	農学	研究Ⅱ	1		1/2. 3. 31刊17 00成(工利何) 区地(2)							
		É	計			後任補充状況の集計									
	辞任し	<b>した教員数</b>	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数(a)			②の合計数 (b) ③の合計数 (c)				)		
			必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
	5	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
			計	10	科目	計	10	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) ・ <u>定年により退職した全ての専任教員について</u>に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、<mark>赤字</mark>にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
    - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

令和元年11月22日付けで教授1名が退職したが,当該教員の担当科目は,同じ研究分野の教員が授業科目の担当および研究指導を行なうた め、支障はない。

令和2年3月31日付けで教授5名、准教授2名、助教1名が退職したが、当該教員の担当科目は、同じ研究分野の教員が授業科目の担当および研 究指導を行なうため、支障はない。

なお、教授3名、准教授3名を令和2年7月1日採用予定で後任補充予定。 また、今後入学してくる学生へは募集要項に当該3名の教員名を記載しないため、学生への影響はない。 (参考)

食品加工工学・川村教授の後任を令和2年7月採用予定で教授公募中

協同組合学・坂下教授の後任を令和2年7月採用予定で教授公募中

園芸学・鈴木(正)教授の後任を令和2年7月採用予定で教授公募中

林産製造学 (新設) に令和2年7月採用予定で准教授公募中

昇任した食品機能化学・園山教授の後任を令和2年7月採用予定で准教授公募中

生物化学に令和2年7月採用予定で准教授公募中

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

# 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項等	履行状況	今後の の実施計画
認 可 時	該当なし	***************************************	
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u>全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

# その他全般的事項

### <大学院 農学院 農学専攻>

### (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	令和2年度は、当初4月6日に授業開始を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、5月9日に授業開始とした。 なお、土曜・祝祭日の授業開講、遠隔授業の実施、レポート課題の活用等により、各科目において単位の修得に必要な学修時間は確保するものとし、学事日程の変更やそれに伴う授業計画の変更により、学生の進学・就職等に不利益が生じないよう配慮する。

- 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)
- ① 実施体制
- 1. 大学全体の取組み
- ① 実施体制
  - a 委員会の設置状況

高等教育推進機構高等教育研修センター会議

高等教育推進機構高等教育研修センターFD連絡会

高等教育推進機構高等教育研修センター共同利用運営委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

令和元年度第1回国立大学法人北海道大学高等教育推進機構高等教育研修センター共同利用運営委員会(持ち回 り) (3/11-3/18, 14名)

c 委員会の審議事項等

FDに関する情報の交換及び共有に関すること。

FDの企画立案に関すること。

その他北海道大学におけるFDの実施に関すること。 センター長が全学的な視点から検討が必要であると認めた事項について意見交換を行う。

高等教育研修センターの共同利用の運営方針に関する事項その他共同利用の実施に関する重要事項を調査審議す る。

- ② 実施状況
  - a 実施内容

本学教職員を対象としたFD・SDの実施

b 実施方法

ワークショップ形式,講義形式,講演会等の本学教職員を対象としたFD・SDの実施

開催状況(教員の参加状況含む)

#### 【FD関係】

北海道大学教育ワークショップ (第38回) (5/17-5/18, 北大16名, 北大以外1名)

ELMS講習会【入門編】 (5/24, 北大6名)

講演会「アクティブラーニング授業の実践と普及に向けた諸課題」(5/24, 北大17名, 北大以外10名)

講演会「学習評価の基本」(6/11, 北大14名, 北大以外12名)

講演会「現代の学生理解~学生相談室から見る学生の悩みと成長~」(6/20, 北大17名, 北大以外14名)

研究者のためのプレゼンテーション研修(入門編)(6/22,北大5名)

ルーブリック評価作成ワークショップ(入門編)(6/27,北大5名,北大以外7名)

ハラスメント防止研修会 (7/2, 北大11名, 北大以外72名)

研修会「学生対応の基本~日常的学生支援の視点から~」(7/4, 北大8名, 北大以外3名)

事務職員のためのプレゼンテーション研修(入門編)(7/6,北大1名,北大以外2名)

Walk with Your Students: Navigating Learning Diverse Classrooms (7/23, 北大4名, 北大以外2名)

講演会「キャンパスにおける心のケア」(7/25, 北大15名, 北大以外15名)

Approaches to Internationalization in Higher Education (7/26, 北大14名, 北大以外7名)

How do I know whether my students are learning? (7/26, 北大23名, 北大以外6名)

医歯薬保健分野対象ルーブリック評価活用ワークショップ(発展編)(7/31,北大2名,北大以外7名)

障害のある学生の修学支援に関する研修会(8/6. 北大52名. 北大以外4名)

Teaching in English Workshop (Basic course) (8/7, 北大8名, 北大以外4名)

モチベーション向上研修一歩を踏み出す自分軸を見つける(8/9, 北大9名, 北大以外6名)

ワークショップ「初めてのシラバス作成」(8/16, 北大5名, 北大以外2名)

Workshop on Intercultural Communication in Educational and Research activities (8/21, 北大11名, 北大以外1名)

北海道FDSDフォーラム2019 (9/6-9/7, 北大32名, 北大以外178名)

実用英会話(業務英会話)研修(全6回) (9/9-9/24, 北大87名, 北大以外1名)

講演会「キャンパスにおける身体のケア」(9/13, 北大8名, 北大以外22名)

Quality-Teaching for Active Learning (10/4, 北大16名, 北大以外15名)

第39回北海道大学教育ワークショップ (10/18-10/19, 北大18名, 北大以外2名)

高等教育機関における精神障害の理解と対応(1/31, 北大26名, 北大以外11名)

実用英会話(業務英会話)研修(全6回) (9/9-9/24, 北大87名, 北大以外1名) (2/5-2/18, 北大44名, 北大以外1名)

英語コミュニケーション研修: 2/7リスニング編(2/7, 北大5名, 北大以外3名)

英語コミュニケーション研修: 2/8スピーキング編(2/8. 北大5名. 北大以外3名)

留学生のストレス要因の理解と対応(2/14, 北大26名, 北大以外6名)

英文Eメールライティング研修(初級編)(2/14,北大9名,北大以外2名)

英文Eメールライティング研修(中級編)(2/15,北大14名,北大以外3名)

ルーブリック評価作成ワークショップ(入門編)(2/17,北大11名,北大以外9名)

医歯薬保健分野対象ルーブリック評価活用ワークショップ(発展編)(2/19,北大以外6名)

大学における障害学生支援について~支援者ができることとは何か~(2/20, 北大22名, 北大以外4名)

#### 【SD関係】

研究支援課新任担当者実務研修(4/2-4/4, 北大25名)

北海道地区国立大学法人等初任職員研修(4/10-4/12, 北大32名, 北大以外23名)

法人文書管理に関する研修会(初任職員向け) (4/22, 北大28名)

事務職員英会話研修(中級) (5/17-12/13, 北大8名)

初任事務職員英語研修(5/28-7/17, 北大28名)

北海道地区国立大学法人等事務情報化講習会(Access研修·初級編)(7/25-7/26, 北大10名, 北大以外10名)

簿記資格取得支援事業 (7/25-11/17, 北大9名)

初任事務職員実地研修(7/30-8/2, 北大28名)

事務職員オンライン英語学習支援事業 (8/1-1/31, 北大62名)

技術職員の自己研鑽による英語学習支援事業 (8/1-1/31, 北大26名)

事務局防災研修(クロスロード研修) (8/6, 北大30名)

北海道地区学生指導研修会(8/22-8/23, 北大7名, 北大以外28名)

TOEIC-IPテスト(希望者) (1回目) (8/26. 北大18名)

北海道地区国立大学法人等中堅職員研修(8/28-8/30, 北大34名, 北大以外9名)

事務職員英会話スクール利用学習支援事業 (9/1-12/31, 北大12名)

ユニバーシティ・アドミニストレーター育成講座 (9/5-11/22, 北大9名)

北海道地区国立大学法人等中堅技術職員研修(9/10-9/12.北大18名.北大以外7名)

北海道地区大学図書館職員フレッシュ・パーソン・セミナー (9/12-9/13) 北大1名, 北大以外12名)

避難所運営訓練(9/20, 北大40名)

事務職員海外語学研修(1人目)(9/27-11/24. 北大1)

北海道地区国立大学法人等会計基準研修(10/1-10/3, 北大26名, 北大以外22名)

個人情報保護研修会(10/9, 北大35名)

初任事務職員フォローアップ研修(10/15, 北大28名)

Excelを用いたテキストデータ取扱講座 (10/15, 北大20名)

北海道地区国立大学法人等係長研修(10/16-10/18, 北大10名, 北大以外20名)

事務職員ビジネスライティング(Eメール)研修(10/16-10/17, 北大14名)

事務職員TOEICスコアアップ研修(10/23-12/11, 北大22名)

事務職員英会話スキルアップ研修(10/24-11/26, 北大6名)

北海道地区国立大学法人等施設担当職員研修会(10/24-10/25, 北大3名, 北大以外12名)

事務職員海外語学研修(2人目)(10/26-12/22, 北大1名)

事務職員海外短期集中研修(10/28-11/1, 北大2名)

アドビイラストレータ研修 (10/28-10/29, 北大20名)

教務事務実務研修(11/7-11/8, 北大17名)

リスクアセスメント研修 (12/4, 北大29名)

北海道地区国立大学法人等学生支援担当職員SD研修(12/9, 北大11名, 北大以外8名)

会計職員アドバンス研修「データ収集・分析力研修」(12/10, 北大11名)

北海道地区国立大学法人等事務情報化講習会(Access研修・クエリ編) (12/17及び12/19, 北大7名, 北大以外4名)

業務マニュアル作成講座 (1/22, 北大41名)

TOEIC-IPテスト(希望者) (2回目) (1/27, 北大27名)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

各FD終了後にアンケートを実施し、参加者の傾向や満足度等を分析し、次回以降の同行事の改善に役立て ている。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期

全学教育科目に係る学生による授業アンケートを実施している。毎年度、第1学期と第2学期に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

全学教育科目に係る学生による授業アンケート報告書を作成し、高等教育推進機構のホームページに公表している。

第1学期と第2学期のデータを併せて1年分の結果を教員本人と教員の所属部局長,科目責任者へ通知している。また、アンケートの質問項目に対する回答結果及び学生の自由意見を受けて、各教員や科目責任者に報告書を提出してもらい、提出されたものの中から授業改善への効果があるものや他の教員の参考になる事例等を高等教育推進機構のホームページで公表している。

- 2. 部局の取組み
- 実施体制

#### 〈共诵〉

a 委員会の設置状況

大学院農学院・農学部教務委員会

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

令和元年度は10回開催(各回9~12名が参加)

c 委員会の審議事項等

教育課程のあり方及び編成、並びに授業に関する事項

学生の入学, 卒業及び修了に関する事項

年間行事予定に関する事項

教職課程に関する事項

入試制度に関する事項

入学者への広報に関する事項

その他教務に関する事項

#### ② 実施状況

a 実施内容

本学教職員を対象としたFDの実施

b 実施方法

講義形式、講演会等の本学教職員を対象としたFDの実施

c 開催状況(教員の参加状況含む)

FD研修会「アクティブラーニングを通じた授業改善について」(農学院主催)

(7/12, 教員68名(うち国際食資源学院教員4名)

F D 研修会「JSPS事象とその応募に際して」(国際食資源学院主催)

(10/2, 教員36名(うち国際食資源学院17名), 学生6名)

FD研修会「キャンパスにおける心のケア」(農学院主催)

(12/26, 教員19名(うち国際食資源学院5名), 事務職員2名)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

「アクティブラーニングを通じた授業改善について」高等教育推進機構山本堅一特任准教授による講演会ALでは教員が一方的に講義をしない、ALとはグループディスカッションなど授業中に学生が何らかの活動を行う授業である、ALでは知識教授の時間を減らし、学生の満足度を高めるだけの授業であるなど、間違って認識されていることがあるが、本来ALとは「学生の主体的な学習またはそれを促す授業」であること。さらに、ALを授業に取り入れるためには、「総学習動機量」を正の値にし、学生の授業への没頭度を高めることが重要であることを学ぶことができた。

教員側の教授法の工夫や適切なフィードバックが学生への動機づけにつなげるよう取り組むことができた。

「キャンパスにおけるこころのケア」学生相談総合センター副センター長・学生相談室長の齋藤暢一朗准教授に よる講演会

部下や同僚、学生を支えるための大切な視点としての、一次予防とは、心身の不調などの問題発生を予防することであり、社会的なつながりの認識やポジティブなコミュニケーションが大切であることを学びました。心身の不調を周囲が早期に発見し支援する二次予防に関する紹介では、心身不調のサインとはどのようなものか、心身に不調をきたした人を専門家に引き合わせるためのスキルや治療や回復に専念できるような環境づくり(三次予防)の重要性についても知ることができた。

また、攻撃性を隠した精神的な嫌がらせであるモラルハラスメントは、パワーハラスメントやセクシャルハラスメントとは異なり、周囲に認知されにくいこと、一方で、うつ症状の陰にはモラルハラスメントが潜んでいることが多いこと、モラルハラスメントへの対応などを学ぶことができた。

これらの知識を得ることにより、少しでも学生や同僚の症状を気が付くことが出来、的確に本学に開設されている学生相談総合センターにメンタルヘルスに不安を抱える学生に的確に紹介できるようになった。学生とのつながりや職場環境の改善となった。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期

第1学期, 第2学期で実施(授業の最終回で実施)。

- b 教員や学生への公開状況、方法等 教員には個別に結果を通知したり、学生には集計結果を掲示にて公表したりする方向で検討中。 令和2年6月頃に結果を取りまとめ、分析ののち公表する予定。
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

### (4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

農学院が養成する人材像は、農林業を専門とする高度専門技術者・研究者「知のプロフェショナル」の資質を持った人材であり、「知のプロフェショナル」としての必要な能力向上のために、修士課程・博士後期課程レベルの2段階で率先力のある社会人の育成を図るため、高度な技術者・研究者養成教育を継続して実施している。

教育・研究により6つの育成ポイント「分野横断的視点」,「問題発見力」,「問題解決力」,「独創性」,「倫理 性」,「国際性」を修得させることを目的としている。

T型人材育成システム(俯瞰力を初期に、専門性の深化をその後に養成する。)による教育を実施している。メンター委員会の制度を確立した。これに従い、学生ごとに教員4人以上からなるメンターチームが組まれ、学生の専門性とそれに関わる社会問題等を考慮した履修指導や研究指導を多角的に実施し、学生の視野の拡大と質の向上を進めている。全科目1単位化により留学・フィールド研究への流動性を向上させた。重点化した研究と演習単位により専門性とコミュニケーション力の向上を図っている。

「教育の質保証」を担保するための新たな試みである「教育の質保証委員会」については、設置に向けて準備を進めている。

- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表 (予定) 時期
    - · 令和 4 年度公表予定
  - b 公表方法
    - ・大学ホームページ上に公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画
  - ・本学では、平成27年度に大学評価・学位授与機構が実施する大学機関別認証評価を受審したところであり、 令和3年度に次回の認証評価(大学改革支援・学位授与機構が実施)を受審する予定である。
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (5) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報台	告書(令和2年度)			
a 公表予定の有無	〔 有 · 無	)		
≪ a で「有」の場合≫ b 公表(予定)時期 c 公表方法	調査結果公表後1ヶ月以下	<ul><li>・ 公表後2~3ヶ月以内</li><li>その他(</li></ul>	公表後3ヶ月以降 )	]

≪aで公表「無」の場合≫d 公表しない理由 〔

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。 国立大学法人北海道大学高等教育推進機構の各センターにおけるセンター会議に関する 申合せ

平成31年4月1日高等教育推進機構運営委員会決定

(趣旨)

- 第1条 この申合せは、国立大学法人北海道大学高等教育推進機構規程(平成22年海大達第243号)第13条第1号から第3号までに掲げるセンター(次条において単に「センター」という。)におけるセンター会議の組織及び運営について定めるものとする。(任務)
- **第2条** センターに、それぞれセンター会議を置き、センター長が全学的な視点から検 討が必要であると認めた事項について意見交換を行う。
- **第3条** センター会議は、別表左欄に掲げる組織に対応する右欄に掲げる委員をもって 組織する。

(任期)

(組織)

- **第4条** 次の各号に掲げる委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、 前任者の残任期間とする。
  - (1) 別表の高等教育研修センターに対応する右欄の第3号及び第6号の委員
  - (2) 別表のオープンエデュケーションセンターに対応する右欄の第4号から第8号までの委員
  - (3) 別表のスポーツトレーニングセンターに対応する右欄の第3号から第5号までの 委員
- 2 前項の委員は、機構長が委嘱する。
- 2 本条第1項の委員は、再任されることができる。 (議長)
- 第5条 センター長は、センター会議を招集し、その議長となる。
- 2 センター長に事故があるときは、第3条の委員のうちから、あらかじめセンター長の指名した者がその職務を代行する。

(代理者)

- 第6条 次の各号に掲げる委員に事故があるときは、代理者を出席させることができる。
  - (1) 別表の高等教育研修センターに対応する右欄の第3号の委員
  - (2) 別表のオープンエデュケーションセンターに対応する右欄の第4号から第7号までの委員
- 2 前項の代理者は,当該委員が所属する組織の教授,准教授又は講師(国立大学法人北海道大学特任教員就業規則(平成18年海大達第35号)第3条第1号及び第2号に該当する特任教員のうち,特任教授,准教授及び講師の職にある者を含む。以下同じ。)とする。

(委員以外の者の出席)

**第7条** センター長が必要と認めたときは、センター会議に委員以外の者の出席を求め、 説明又は意見を聴くことができる。 (センター会議の庶務)

- 第8条 センター会議の庶務は、次の各号に掲げる組織に応じ、当該各号に定める課に おいて処理する。
  - (1) 高等教育研修センター 学務部学務企画課
  - (2) オープンエデュケーションセンター 学務部学務企画課
  - (3) スポーツトレーニングセンター 学務部学生支援課 (雑則)
- **第9条** この申合せに定めるもののほか、センター会議の運営に関し必要な事項は、運営委員会が定める。

# 附則

この申合せは、平成31年4月1日から実施する。

# 別表 (第3条関係)

<b>刘衣</b> (第3年)	N
組織	委員
高等教育研修	(1) センター長
センター	(2) 副センター長
	(3) 高等教育推進機構の教授、准教授又は講師のうちから 若干名
	(4) 総務企画部長
	(5) 学務部長
	(6) その他機構長又はセンター長が必要と認めた者
オープンエデ	(1) センター長
ュケーション	(2) 副センター長
センター	(3) 附属図書館副館長
	(4) 法学研究科,教育学研究院,メディア・コミュニケーション研究
	院,経済学研究院,文学研究院及び公共政策学連携研究部等の教授,
	准教授又は講師のうちから 2名
	(5) 水産科学研究院, 地球環境科学研究院, 理学研究院, 農学研究院,
	先端生命科学研究院,工学研究院及び情報科学研究院の教授,准教
	授又は講師のうちから 2名
	(6) 薬学研究院, 保健科学研究院, 医学研究院, 歯学研究院及び獣医
	学研究院の教授、准教授又は講師のうちから 2名
	(7) 高等教育推進機構の教授、准教授又は講師のうちから 1名
	(8) その他機構長又はセンター長が必要と認めた者
スポーツトレ	(1) センター長
ーニングセン	(2) コンディショニングサポート部門長
ター	(3) 体育系公認学生団体の顧問教員のうちから 若干名
	(4) 高等教育推進機構の教授、准教授又は講師のうちから 1名
	(5) その他機構長又はセンター長が必要と認めた者

国立大学法人北海道大学高等教育推進機構高等教育研修センターFD連絡会に関する申 合せ

平成31年4月1日 高等教育推進機構運営委員会決定

(設置)

第1条 北海道大学のファカルティディベロップメント(以下この条及び次条において「FD」という。)に関する情報の交換及び共有並びにFDの企画立案のため、国立大学法人北海道大学高等教育推進機構高等教育研修センターに北海道大学FD連絡会(以下「FD連絡会」という。)を置く。

(任務)

- 第2条 FD連絡会は、次に掲げる事項を検討する。
  - (1) F D に関する情報の交換及び共有に関すること。
  - (2) F D の企画立案に関すること。
  - (3) その他北海道大学における FD の実施に関すること。 (組織)
- 第3条 FD連絡会は、次に掲げる委員をもって組織する。
  - (1) 法学研究科,水産科学研究院,地球環境科学研究院,理学研究院,薬学研究院,農学研究院,先端生命科学研究院,教育学研究院,メディア・コミュニケーション研究院,保健科学研究院,工学研究院,経済学研究院,医学研究院,歯学研究院,獣医学研究院,文学研究院,情報科学研究院及び公共政策学連携研究部の教授,准教授又は講師(国立大学法人北海道大学特任教員就業規則(平成18年海大達第35号)第3条第1号及び第2号に該当する特任教員のうち,特任教授,特任准教授及び特任講師の職にある者を含む。以下同じ。)各1名
  - (2) 高等教育推進機構高等教育研究部長が指名する高等教育推進機構高等教育研究部の教授, 准教授又は講師 2名
  - (3) その他高等教育推進機構長(以下「機構長」という。)が必要と認めた者
- 2 前項各号の委員は、機構長が委嘱する。

(任期)

- 第4条 前条第1項各号の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、 前任者の残任期間とする。
- 2 前項の委員は、再任されることができる。 (座長)
- 第5条 FD連絡会に座長を置き、機構長が指名する委員をもって充てる。
- 2 座長は、FD連絡会を招集し、その議長となる。
- 3 座長に事故があるときは、第3条第1項の委員のうちから、あらかじめ座長の指名 した者がその職務を代行する。

(代理者)

第6条 第3条第1項第1号及び第2号の委員に事故があるときは、代理者を出席させ

ることができる。

- 2 前項の代理者は、当該組織の教授、准教授又は講師とする。 (委員以外の者の出席)
- 第7条 FD連絡会が必要と認めたときは、FD連絡会に委員以外の者の出席を求め、 説明又は意見を聴くことができる。

(FD連絡会の庶務)

- 第8条 F D連絡会の庶務は、学務部学務企画課において処理する。 (雑則)
- 第9条 この申合せに定めるもののほか、FD連絡会の運営に関し必要な事項は、運営 委員会が定める。

# 附則

この申合せは、平成31年4月1日から実施する。

# 国立大学法人北海道大学高等教育推進機構 高等教育研修センター共同利用運営委員会内規

平成27年6月18日制定

(趣旨)

- 第1条 この内規は、国立大学法人北海道大学高等教育推進機構規程(平成22年海大達第243号) 第14条第10項の規定に基づき、国立大学法人北海道大学高等教育推進機構高等教育研修セン ター共同利用運営委員会(以下「委員会」という。)の組織及び運営について定めるものとする。 (審議事項)
- 第2条 委員会は、高等教育推進機構高等教育研修センター長(以下「センター長」という。)の 諮問に応じ、高等教育研修センターの共同利用の運営方針に関する事項その他共同利用の実施に 関する重要事項を調査審議する。

(組織)

- 第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。
  - (1) センター長
  - (2) 高等教育研修センター副センター長(第5条第3項において「副センター長」という。)
  - (3) 北海道地区FD・SD推進協議会幹事校(北海道大学を除く。) の長から推薦された当該幹事校の役員,教授又は准教授
  - (4) 高等教育研修センターの教員及び特任教員 若干名
  - (5) 総務企画部長
  - (6) 学務部長
- 2 前項第3号の委員の数は、委員会の委員の総数の2分の1以上でなければならない。
- 3 第1項第3号及び第4号の委員は、高等教育推進機構長が委嘱する。 (任期)
- 第4条 前条第1項第3号及び第4号の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、 前任者の残任期間とする。
- 2 前項の委員は、再任されることができる。

(委員長)

- 第5条 委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。
- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名した副センター長がその職務を代行する。

(議事)

- 第6条 委員会は、委員の過半数の出席がなければ議事を開くことができない。
- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決するものとする。 (委員以外の者の出席)
- **第7条** 委員会が必要と認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴く ことができる。

(専門委員会)

- 第8条 委員会に,共同利用の実施に関する企画及び調査を行うため,企画調査専門委員会(この条において「専門委員会」という。)を置く。
- 2 専門委員会は、第3条第1項第2号から第6号までに掲げる委員のうちから、センター長が指名する委員をもって充てる。ただし、第3条第1項第3号の委員の数は、専門委員会委員の総数の2分の1以上でなければならない。
- 3 専門委員会に座長を置き、センター長が指名する委員をもって充てる。
- 4 座長は,専門委員会を招集し,その議長となる。 (代理者)
- 第9条 第3条第1項第2号から第6号までの委員に事故があるときは、委員会及び専門委員会に 代理者を出席させることができる。
  - 2 前項の代理者は、当該組織の職員とする。

(事務)

第10条 委員会の庶務は、学務部学務企画課が関係各課の協力を得て処理する。

(雑則)

- 第11条 この内規に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。 附 則
- 1 この内規は、平成27年6月18日から施行する。
- 2 この内規の施行後,最初に委嘱される第3条第1項第3号及び第4号の委員の任期は,第4条 第1項本文の規定にかかわらず,平成29年3月31日までとする。

### 附 則

この内規は、平成27年9月30日から施行する。

### 附則

- 1 この内規は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 国立大学法人北海道大学高等教育推進機構高等教育研修センター共同利用運営委員会及び企 画調査専門委員会への代理者の出席に関する申合せ(平成 27 年 12 月 11 日国立大学法人北海道 大学高等教育推進機構高等教育研修センター共同利用運営委員会決定)は、廃止する。

# ○ 北海道大学大学院農学院·農学部教務委員会内規

(平成18年4月1日制定)

(趣旨)

第1条 この内規は、北海道大学大学院農学研究院・大学院農学院・農学部組織運営内規(平成18年4月1日制定)第47条第5項の規定に基づき、北海道大学大学院農学院・農学部教務委員会(以下「委員会」という。)に関し必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

- 第2条 委員会は、次の事項を審議する。
  - (1) 教育課程のあり方及び編成,並びに授業に関する事項
  - (2) 学生の入学, 卒業及び修了に関する事項
  - (3) 年間行事予定に関する事項
  - (4) 教職課程に関する事項
  - (5) 入試制度に関する事項
  - (6) 入学者への広報に関する事項
  - (7) その他教務に関する事項

(組織)

- 第3条 委員会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。
  - (1) 各フロンティアコース専任の教授、准教授又は講師のうちから 1名
  - (2) 各学科を兼務する教授、准教授又は講師のうちから 1名
  - (3) 北海道大学教務委員会規程(平成11年海大達第9号)第3条第1項第12号に規定する委員
  - (4)北海道大学高等教育推進機構規程(平成22年海大達第243号)第37条第1項第1号に掲げる全学教育専門委員会委員
  - (5) クラス担任代表
  - (6) その他学院長が必要と認めた者 若干名
- 2 前項第1号及び第2号の委員は兼ねることができる。

(任期)

第4条 前条第1項第1号及び第2号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補 欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

- 第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。
- 2 委員長は第3条第1項第3号の委員をもって充て、副委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。 (議事)
- 第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ議事を開き、議決することができない。
- 2 議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところに よる。

(代理出席)

第7条 第3条第1項第1号,第2号及び第5号に規定する委員が,旅行,疾病,その他やむ を得ない事由によって委員会に出席できないときは,当該フロンティアコース及び学科等の 教授、准教授又は講師並びにクラス担任を代理者として出席させることができる。

- 2 前項の代理者は第3条第1項第1号, 第2号及び第5号の区分毎に選出する。 (専門委員会)
- 第8条 委員会に,専門的事項を審議するため,必要に応じて専門委員会を置くことができる。
- 2 専門委員会に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

(委員以外の者の出席)

第9条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(委員会の庶務)

第10条 委員会の庶務は、農学・食資源学事務部において処理する。

(雑則)

第11条 この内規に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

### 附 則

- 1 この内規は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 北海道大学大学院農学研究科・農学部教務委員会内規(平成11年4月1日制定)は、廃止する。

#### 附 則

この内規は、平成19月4月1日から施行する。

#### 附 則

この内規は、平成29年4月1日から施行する。

#### 附則

- 1 この内規は、平成31年4月1日から施行する。ただし、第3条第1項第4号にかかる規定 は平成22年10月1日から適用する。
- 2 平成31年3月31日に組織されている第3条第1項第1号の委員の任期は、改正後の任期に かかわらず、平成31年3月31日までとする。

### 附 則

この内規は、令和2年4月1日から施行する。